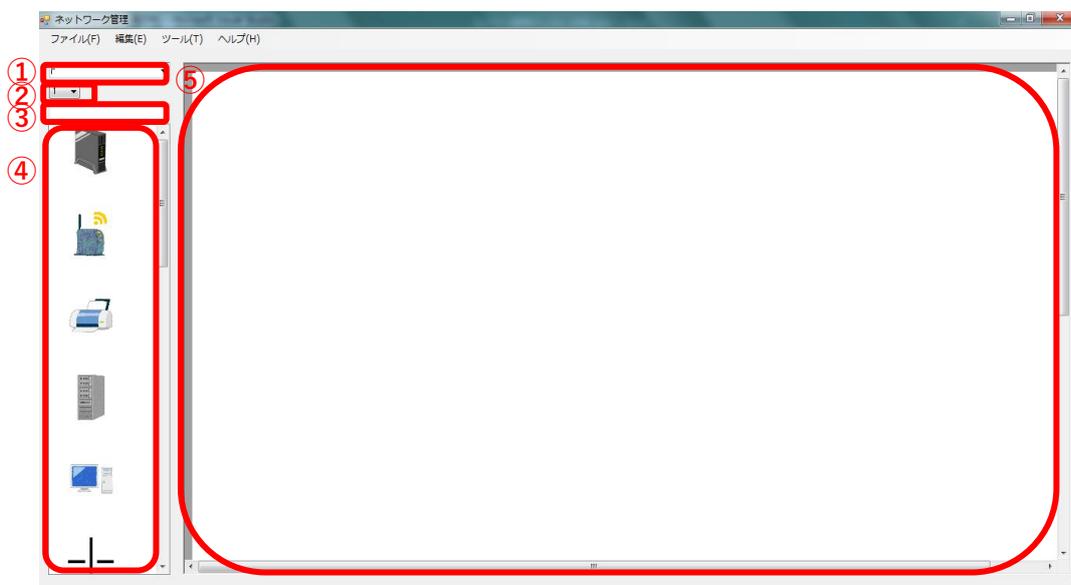


ネットワーク管理 使い方

・画面説明



	名称	説明
①	場所コンボボックス	ネットワークを表示・保存したい場所を選択・入力します。
②	ネットワーク番号	ネットワーク番号を選択します。1つの場所で1～99まで選択できます。
③	ネットワーク名	ネットワークの名前を入力します。
④	機器・接続線リスト	使用できる機器と接続線の画像が表示されます(下記参照)。
⑤	ネットワークパネル	機器の設置・接続情報が表示されます。

機器の画像

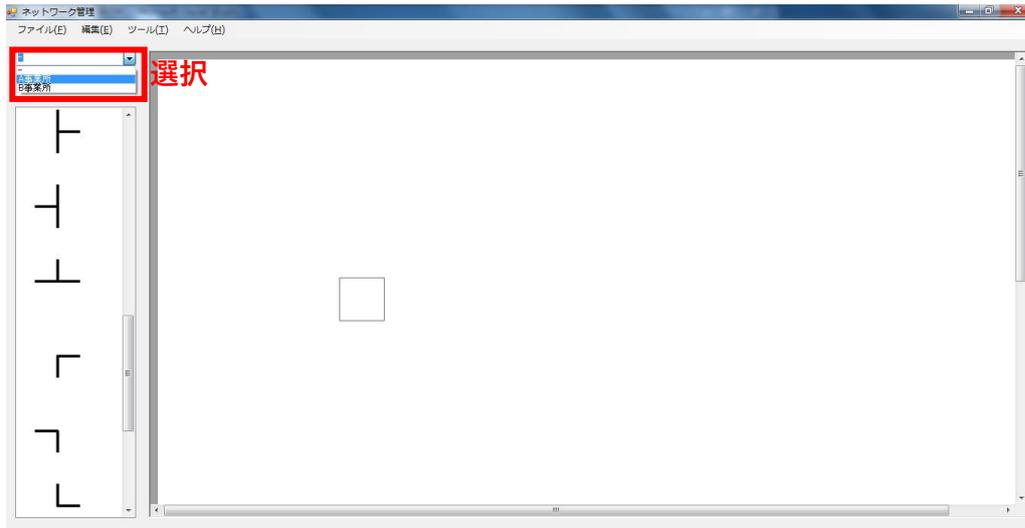
機器種別	PC	サーバー	プリンター	Wi-fiルーター	ルーター
画像					

接続線の画像

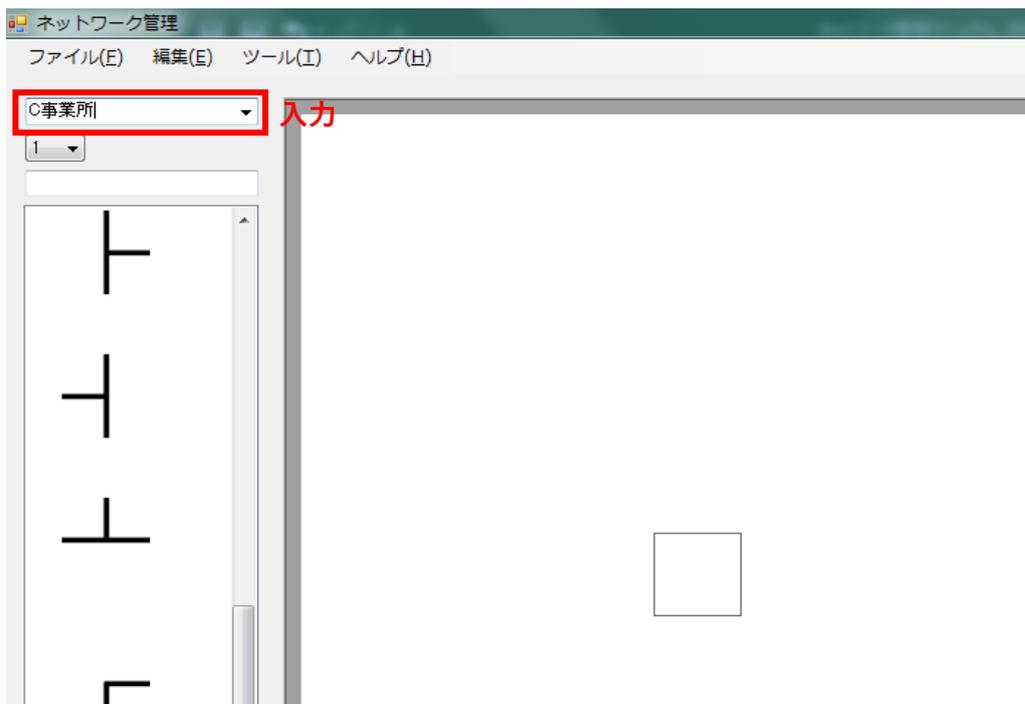
画像					

1. ネットワークの選択・入力

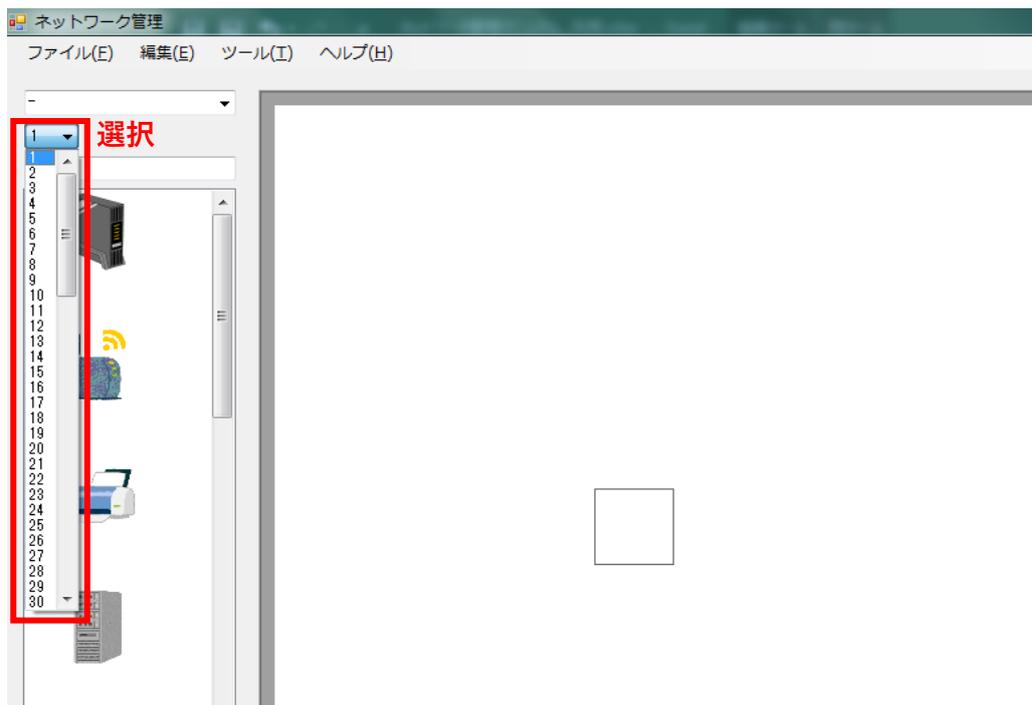
① 場所コンボボックスから、ネットワークを表示・または保存したい場所を選択します。



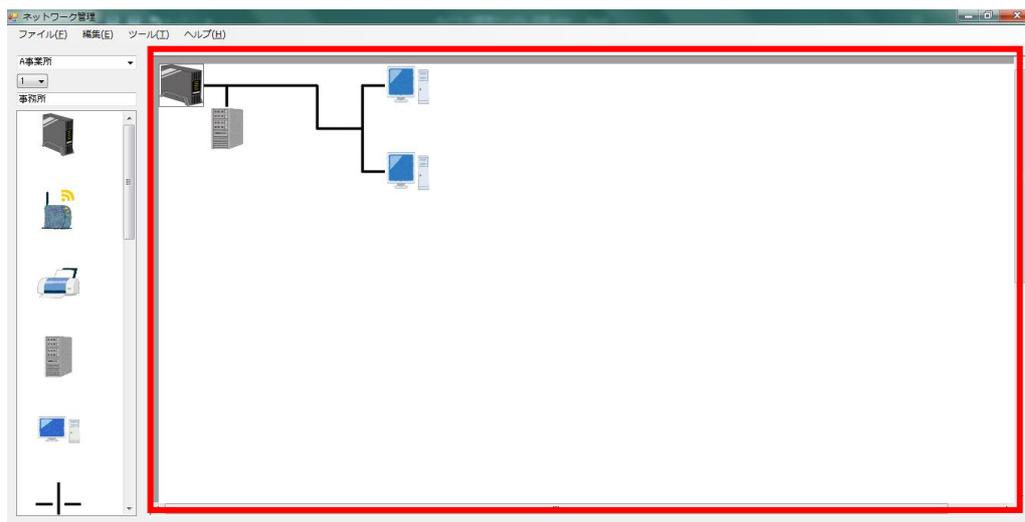
・ 場所コンボボックス上で新しい場所を入力することで、
ネットワーク保存時に新たに場所を追加することができます。



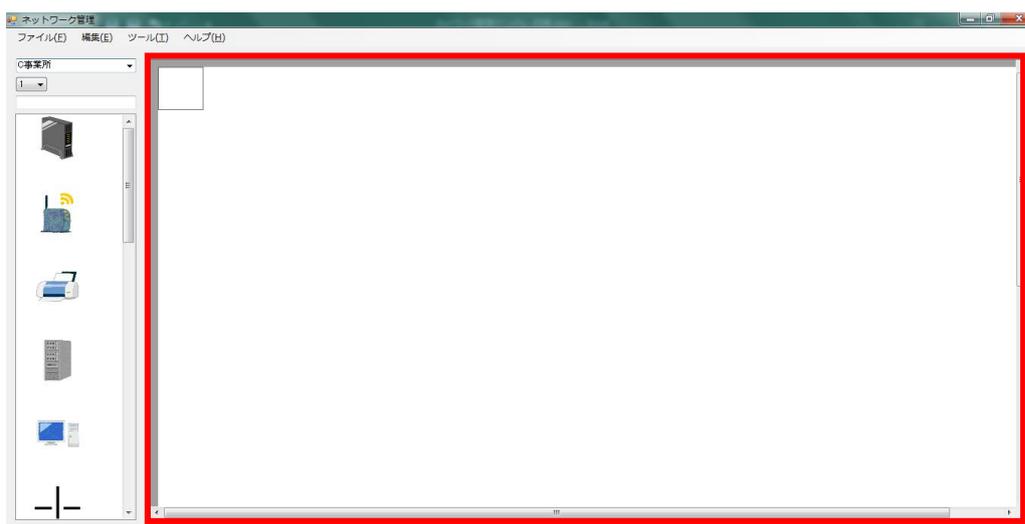
- ②ネットワーク番号コンボボックスから、
ネットワークを表示・または保存したい場所を選択します。
1つの場所につき、99個のネットワーク情報を表示、保存できます。



- ・ 選択した場所にネットワーク情報が保存されていた場合、
保存されていたネットワーク情報が「ネットワークパネル」に表示されます。

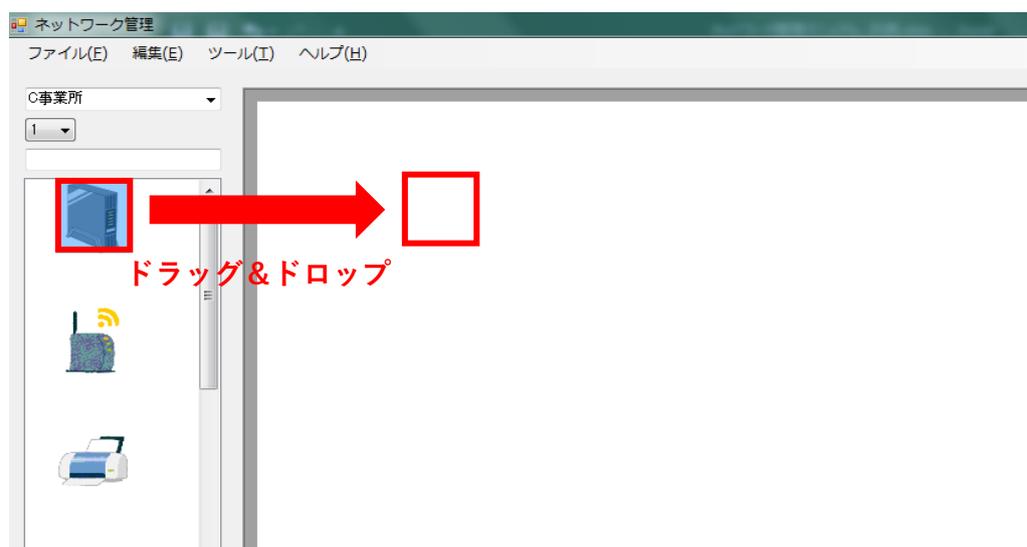


- ・ 選択した場所にネットワーク情報が保存されていなかった場合、
空白の「ネットワークパネル」が表示されます。

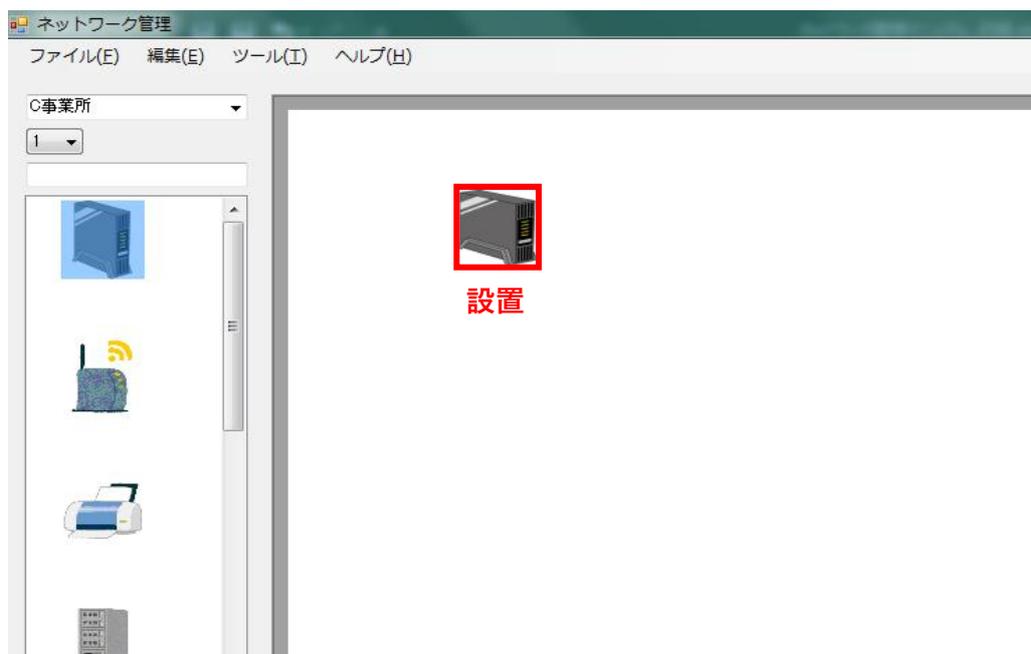


2.機器・接続線の設置

- ① 「機器・接続線リスト」内の画像を「ネットワークパネル」にドラッグ&ドロップします。

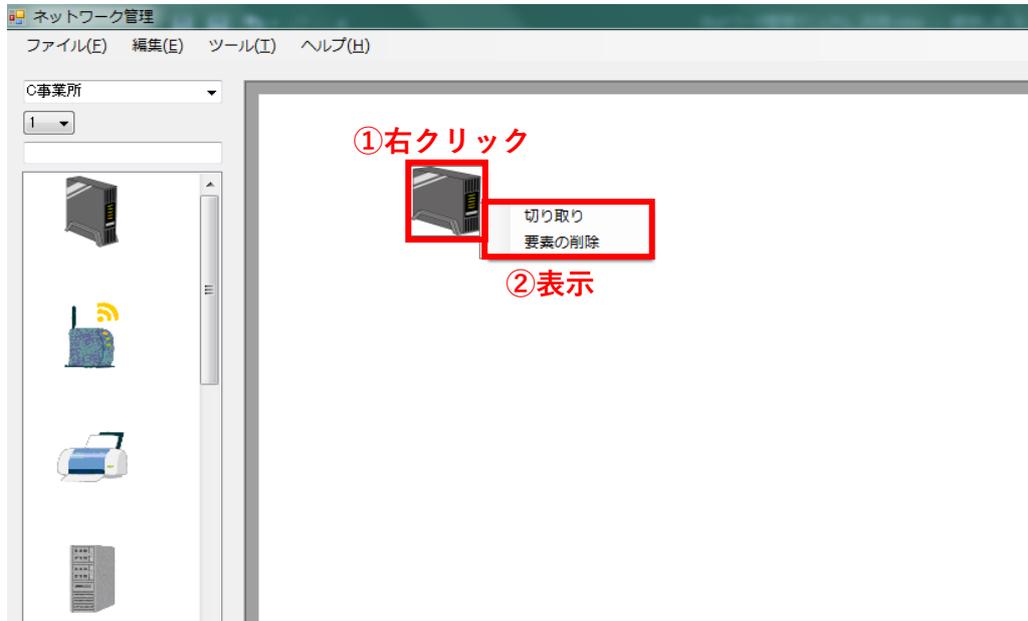


- ② 「ネットワークパネル」に機器が設置されます。

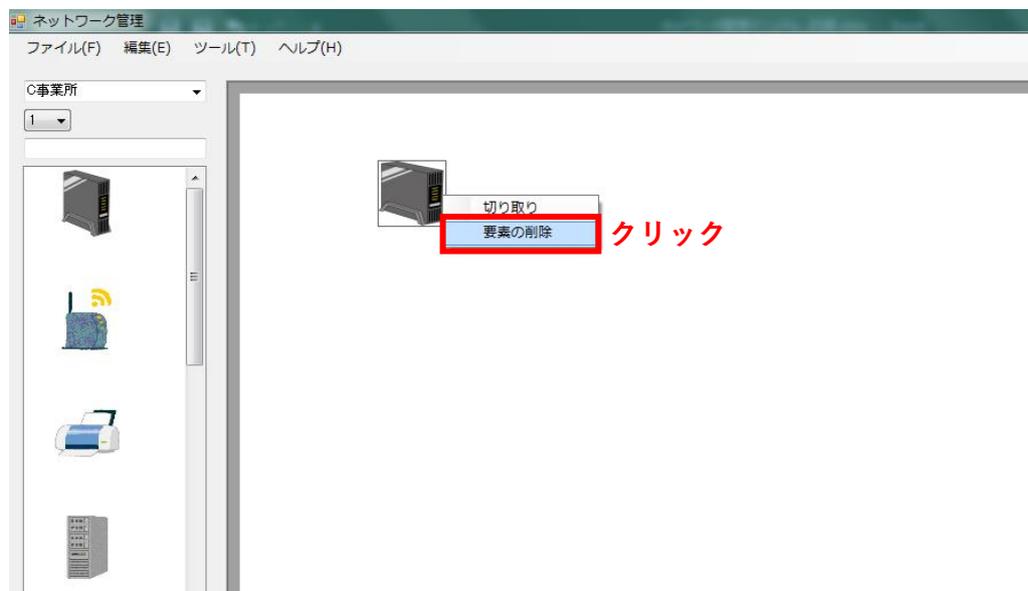


3.機器・接続線の削除

- ①「ネットワークパネル」に設置されている機器の上で右クリックすると、メニューが表示されます。

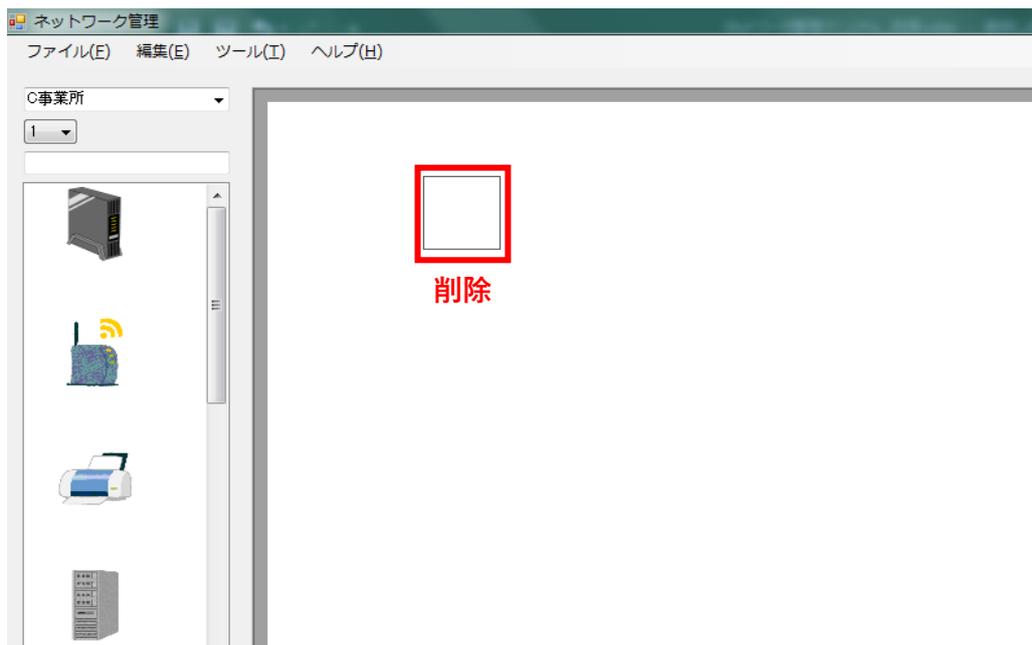


- ②表示されたメニューから、「要素の削除」をクリックします。

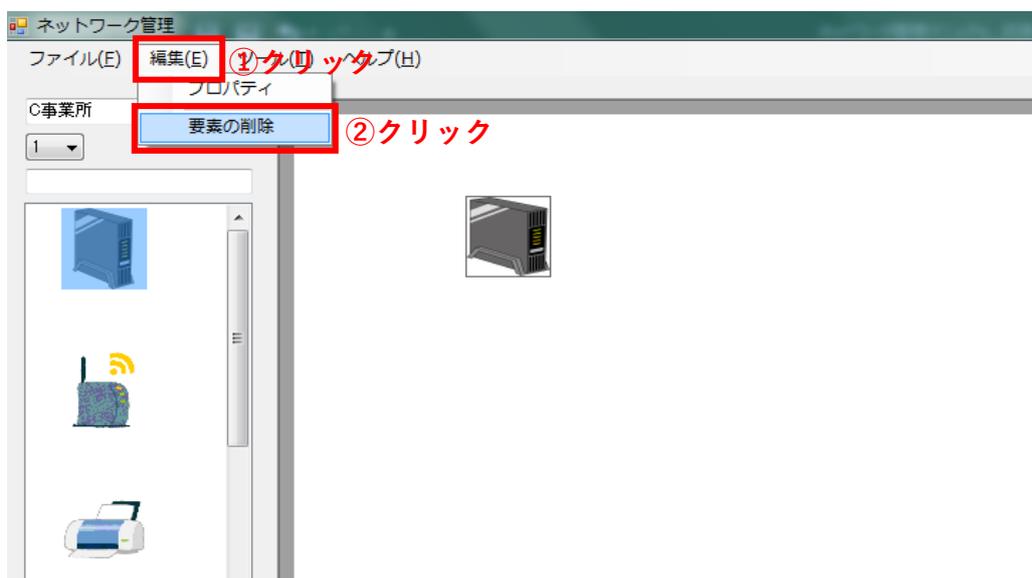


③機器・接続線が削除されます。

※入力済みのプロパティも削除されます。

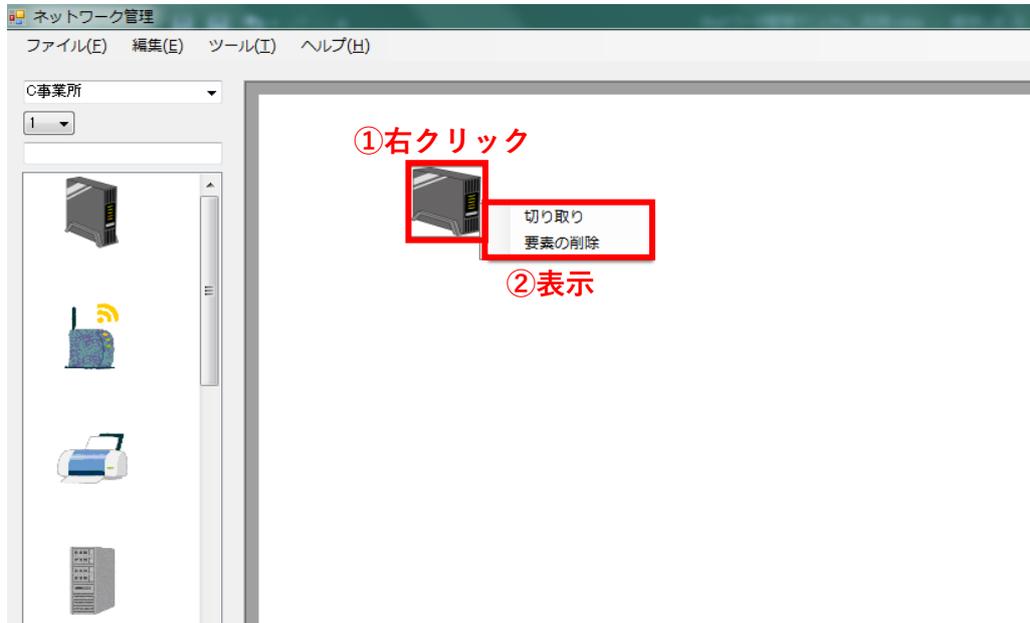


※メニューバーを「編集」→「要素の削除」の順にクリックしても削除することができます。

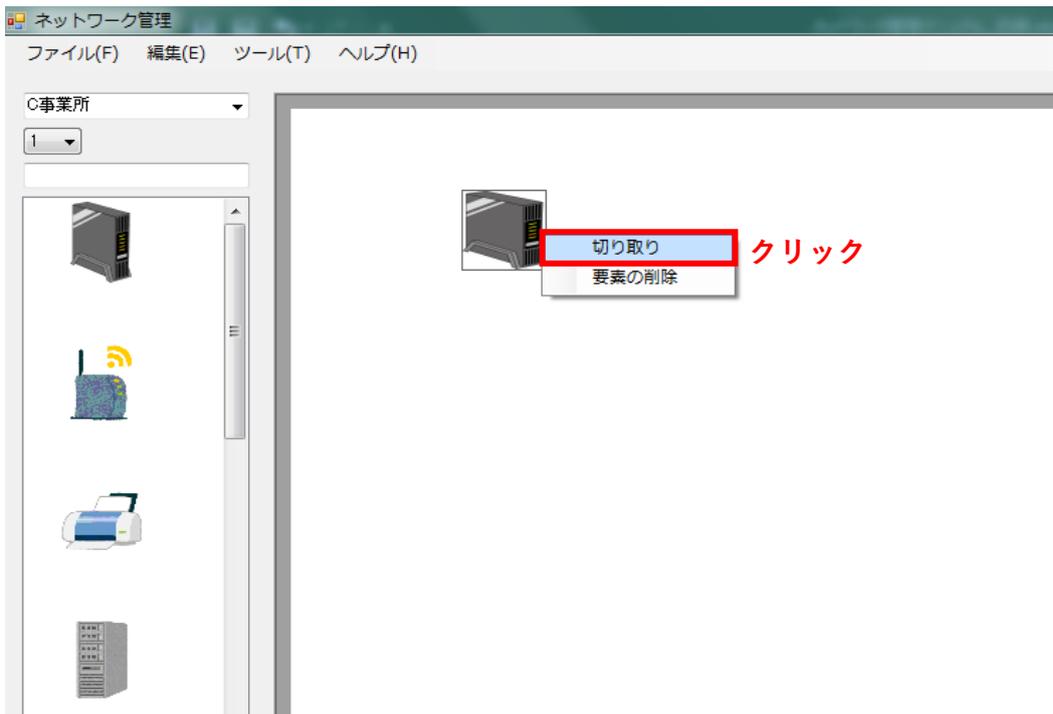


4.機器・接続線の切り取り

- ①「ネットワークパネル」に設置されている機器の上で右クリックすると、メニューが表示されます。



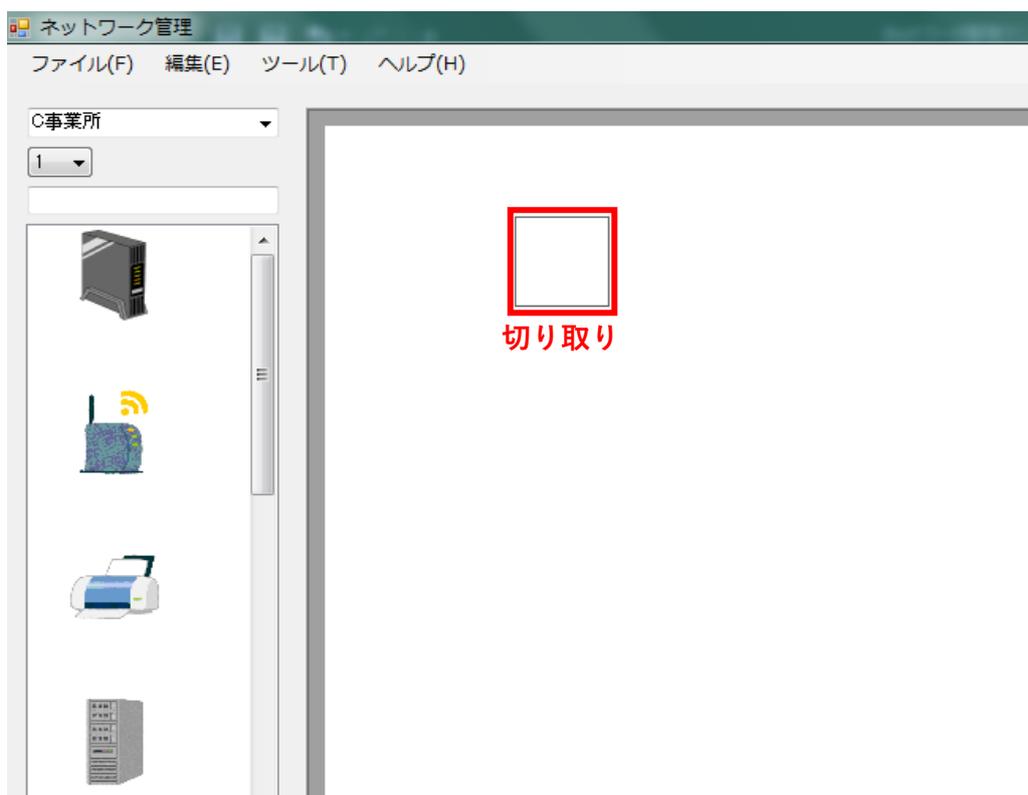
- ②表示されたメニューから、「切り取り」をクリックします。



③機器・接続線が切り取られます。入力済みのプロパティも切り取られます。

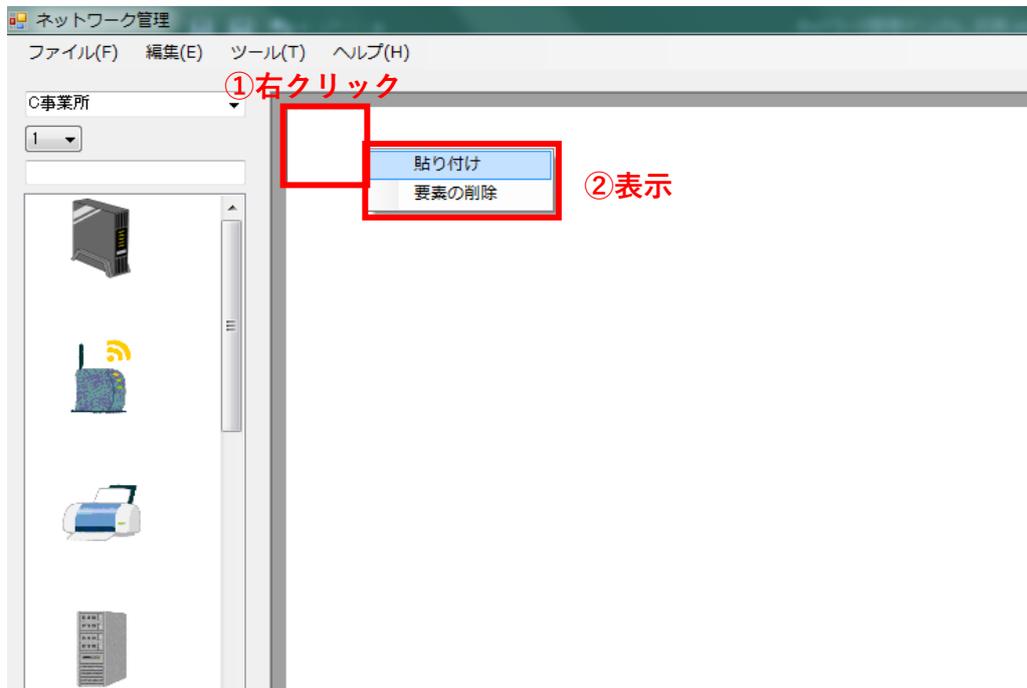
※切り取った内容を別のネットワークに貼り付ける事はできません。

※1度切り取ると、貼り付けるか別のネットワークを表示するまで再び切り取ることはできません。

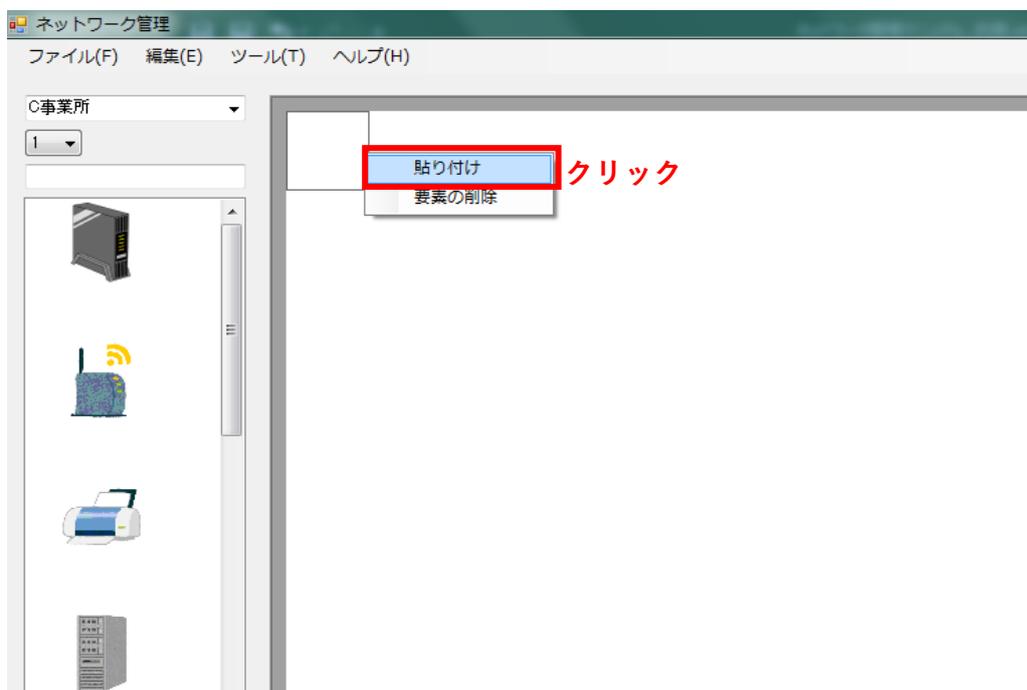


5. 機器・接続線の貼り付け

- ①4.で切り取りをした後、「ネットワークパネル」の任意の場所で
右クリックし、メニューを表示させます。



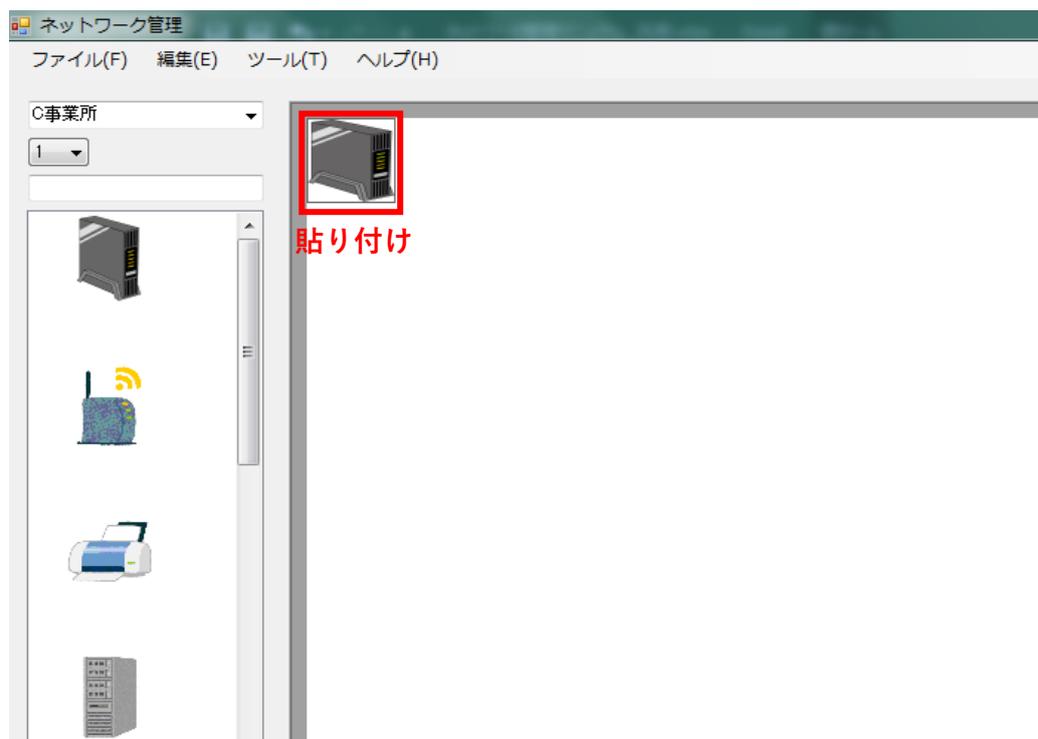
- ②表示されたメニューから、「貼り付け」をクリックします。



③切り取っていた機器・接続線が貼り付けられます。入力済みのプロパティも貼り付けられます。

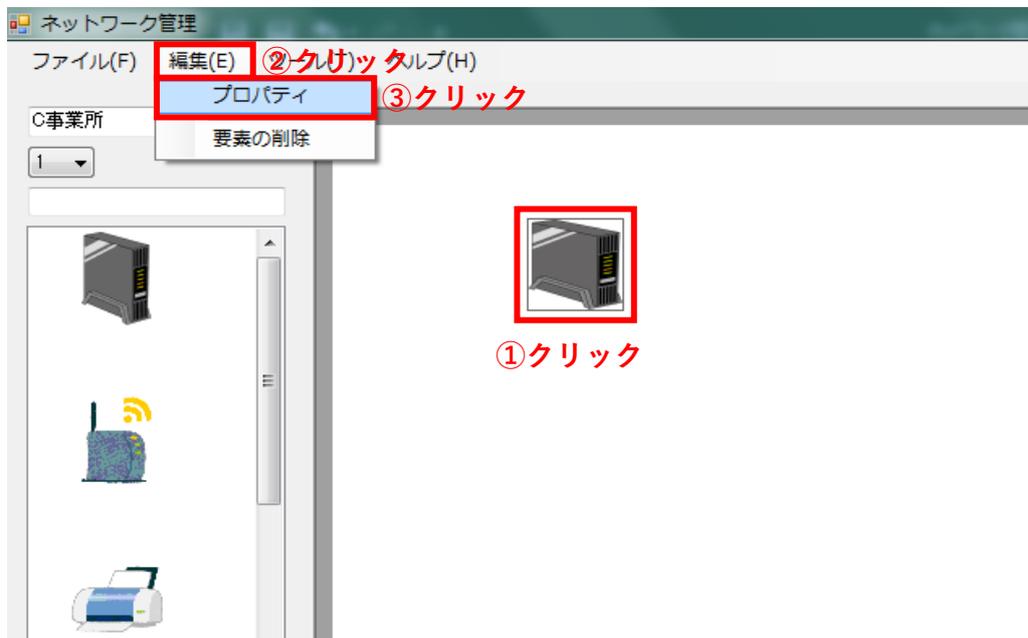
※切り取った機器・接続線を複数の場所に貼り付ける事はできません。

※貼り付けた場所に既に機器が設置してあった場合、その機器のプロパティは削除されます。



6.機器プロパティの入力

- ①プロパティを入力したい機器をクリックして選択状態にした後、メニューバーを「編集」→「プロパティ」の順にクリックします。



- ②プロパティ入力画面が表示されます。

名称未設定のプロパティ

場所 ネットワークコード

機器種別

機器コード

IPアドレス . . . 自動取得

親機器 階層番号

OK キャンセル

・プロパティ入力画面説明

	入力項目	説明	未入力
①	場所	表示中の場所名が表示されます。	不可
②	ネットワークコード	表示中のネットワークコードが表示されます。	不可
③	機器種別	選択した画像に対応した機器種別が表示されます。	不可
④	機器コード	機器コードを選択します。任意の機器コードを入力することもできます。 ^{※1}	不可
⑤	IPアドレス	IPアドレスを入力します。「自動取得」の場合、入力しません。	可 ^{※2}
⑥	親機器	入力中の機器に対応する親機器を選択します。 ^{※3}	可
⑦	階層番号	階層番号を選択します。	不可

※1 マスタに登録されていない機器コードを入力した場合、「OK」ボタンクリック時にマスタに保存されます。

※2 機器種別が「ルーター」の場合、IPアドレスを「自動取得」にすることはできません。

※3 そのネットワーク内にプロパティ入力済みの「ルーター」か「サーバー」が無い場合、
選択ができない状態になります。

「ルーター」か「サーバー」を設置後、再びプロパティ画面を開くと選択できるようになります。

・プロパティ入力例

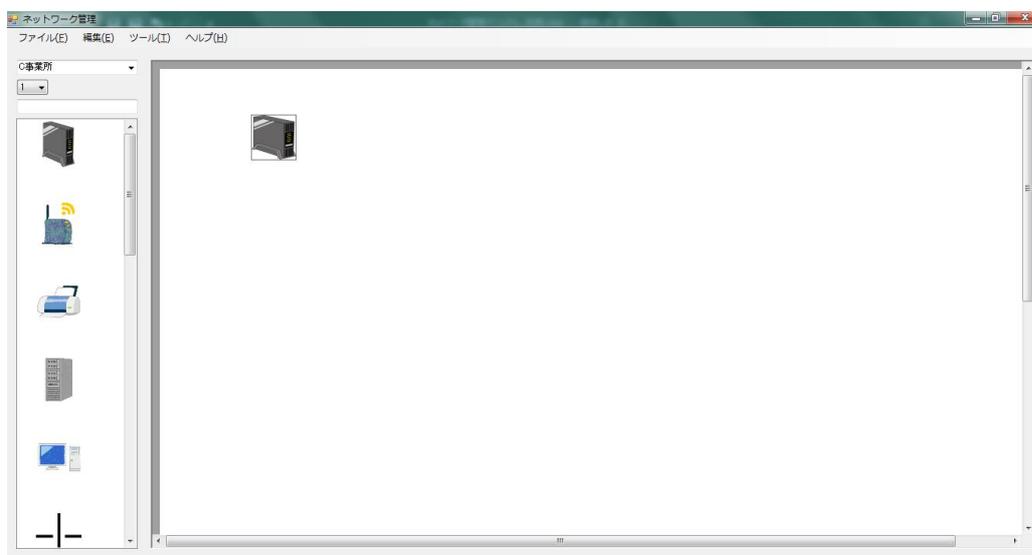
The image shows a Windows dialog box titled "名称未設定のプロパティ" (Property not named). The dialog contains the following fields and controls:

- 場所** (Location): Text box containing "C事業所" (C Business Office).
- ネットワークコード** (Network Code): Text box containing "001".
- 機器種別** (Device Type): Text box containing "ルーター" (Router).
- 機器コード** (Device Code): Dropdown menu showing "ルーター-01".
- IPアドレス** (IP Address): Four text boxes containing "192", "168", "1", and "91". To the right is a checkbox labeled "自動取得" (Automatic Acquisition) which is unchecked.
- 親機器** (Parent Device): Dropdown menu (empty).
- 階層番号** (Layer Number): Dropdown menu showing "0".
- Buttons**: "OK" and "キャンセル" (Cancel) buttons at the bottom right.

③プロパティを入力後、「OK」をクリックします。

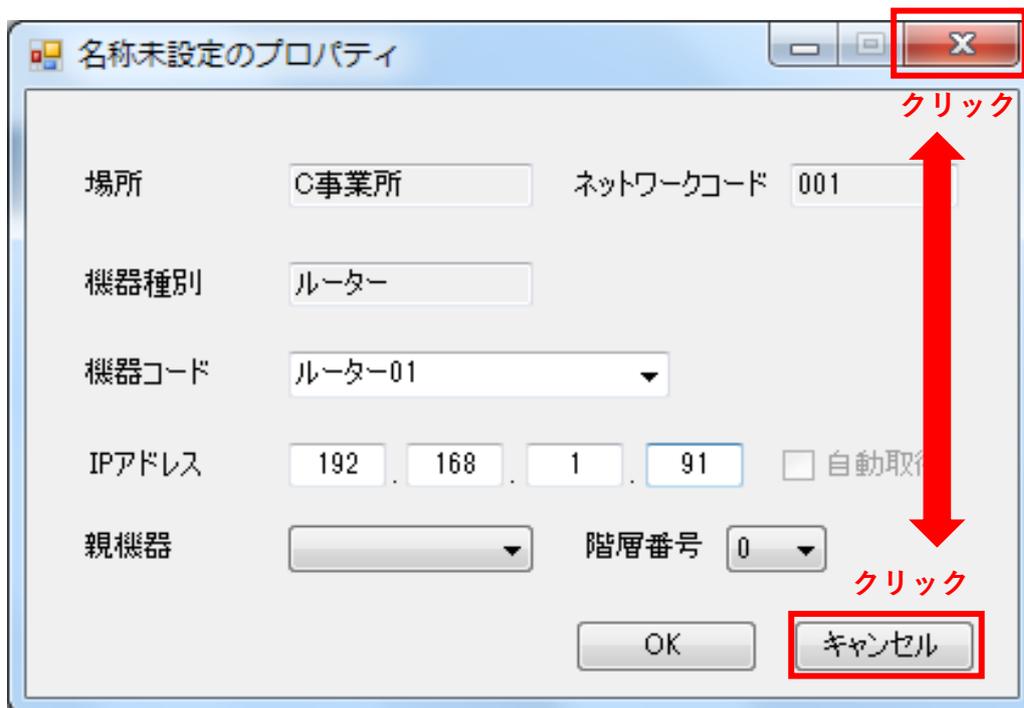


④プロパティ画面が終了し、ネットワーク管理画面が表示されます。



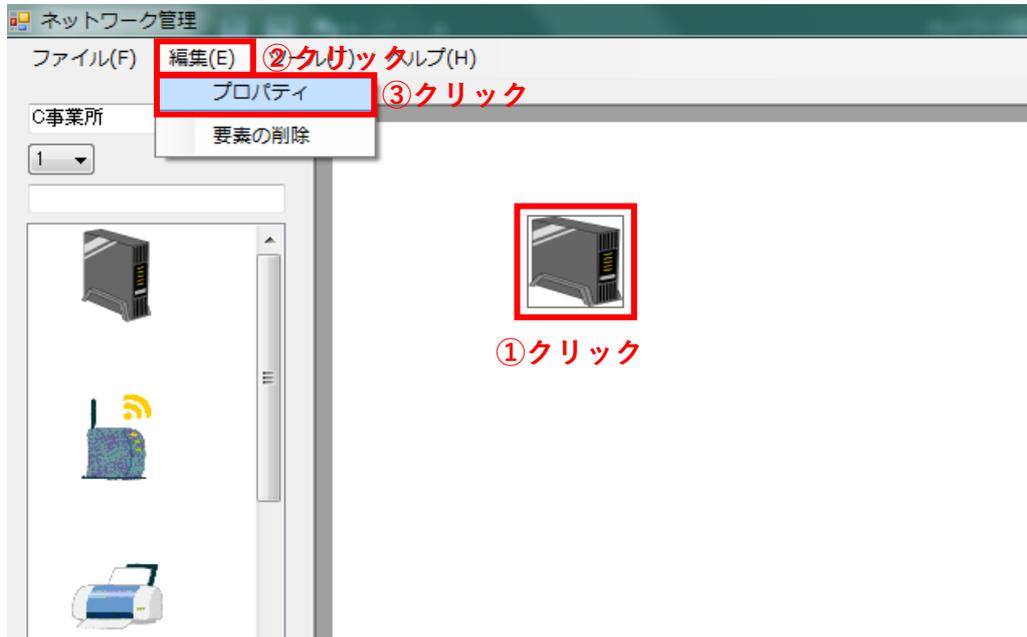
・プロパティ入力をキャンセルしたい場合

- ①プロパティ入力をキャンセルしたい場合、画面右上の「×」か「キャンセル」をクリックすることで、入力途中の内容が破棄されます。

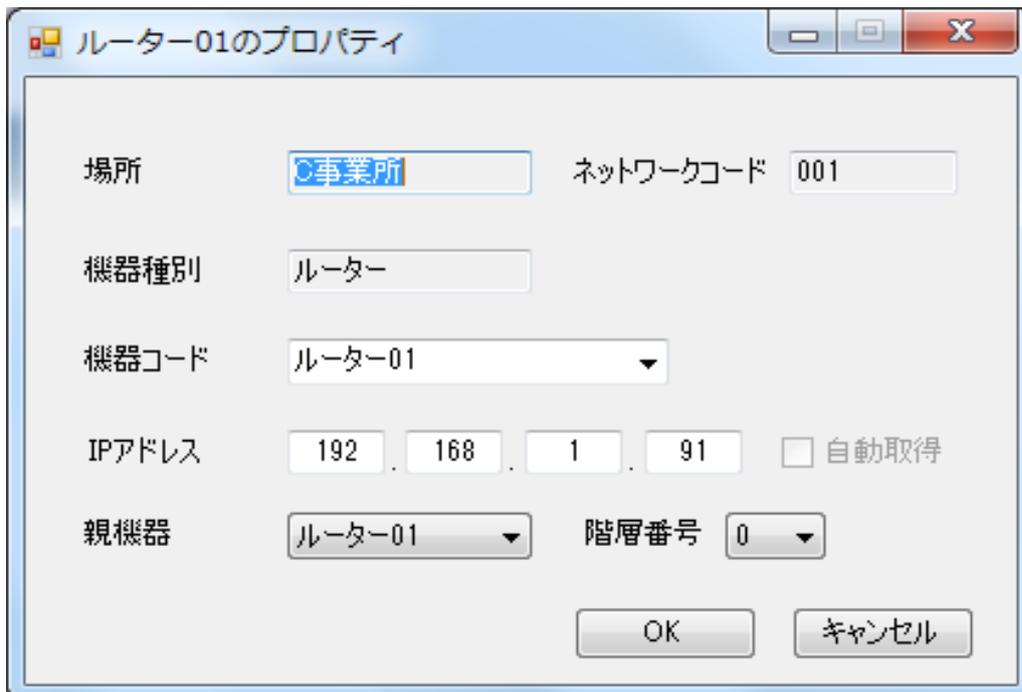


7.プロパティの確認・変更

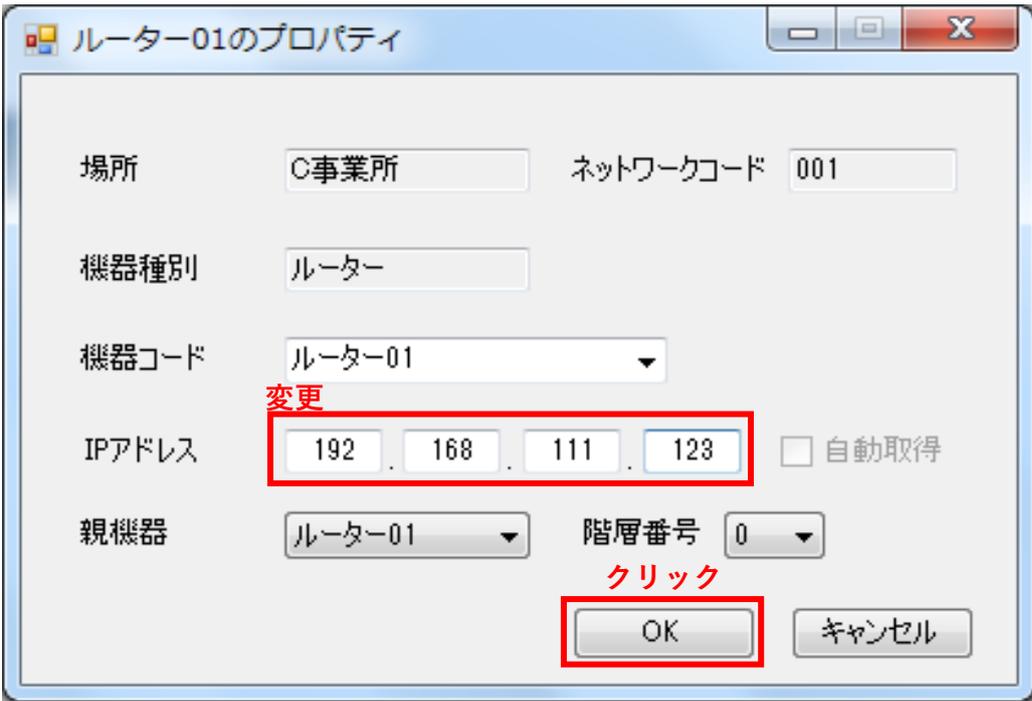
- ①プロパティ入力済みの機器をクリックして選択した状態で、メニューバーを「編集」→「プロパティ」の順にクリックします。



- ②プロパティ入力画面が入力済みの状態で表示されます。



- ③表示された画面で内容を変更した場合、「OK」をクリックすることで変更を反映させることができます。



ルーター-01のプロパティ

場所 ネットワークコード

機器種別

機器コード

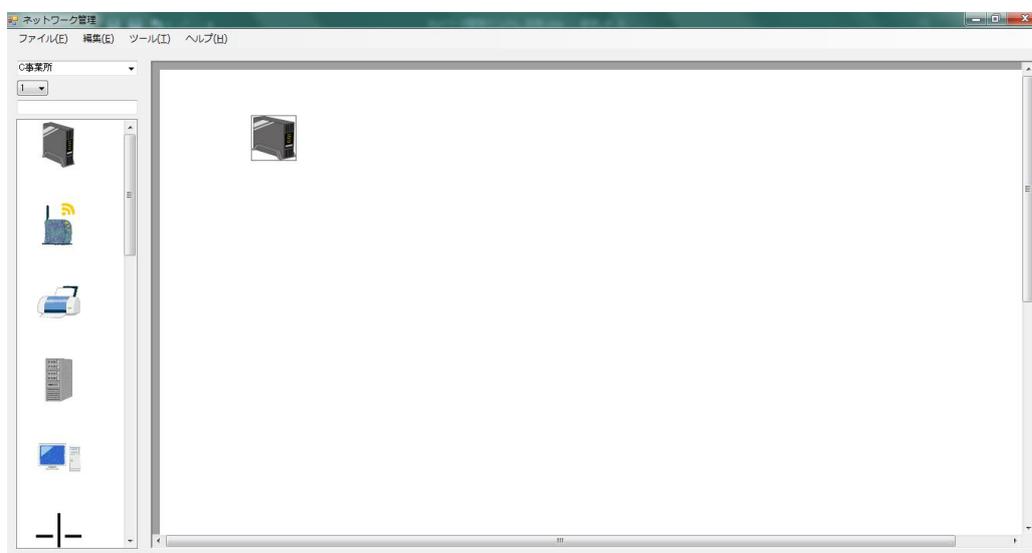
IPアドレス . . . 自動取得

親機器 階層番号

変更

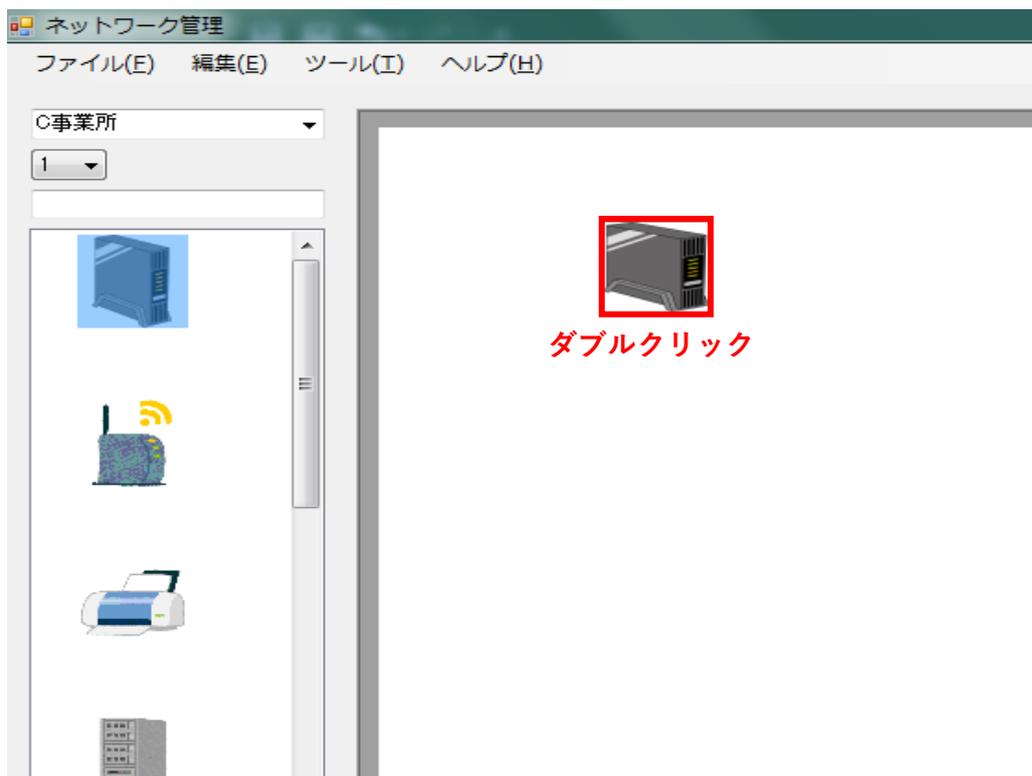
クリック

- ④プロパティ入力画面が終了し、ネットワーク管理画面が表示されます。

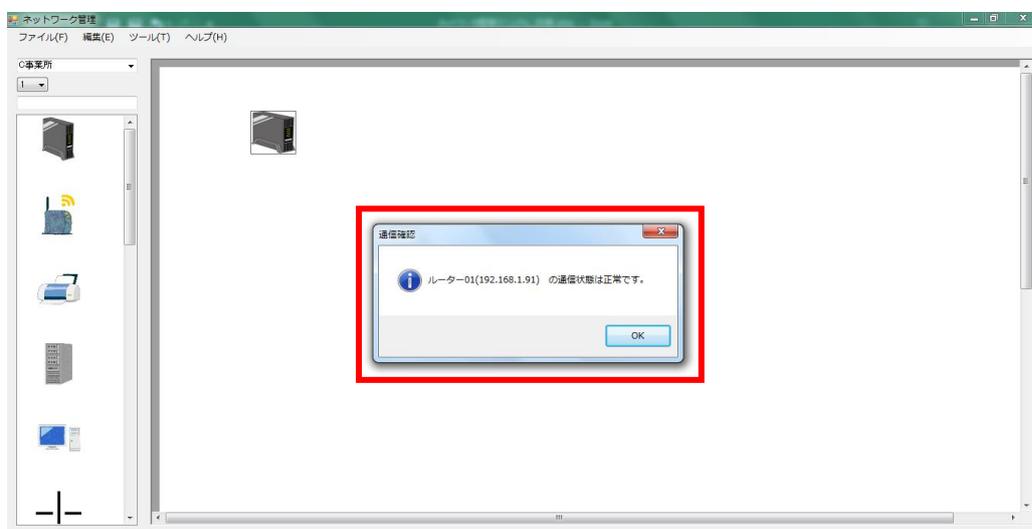


8.通信確認

①IPアドレスがプロパティ入力画面で入力済みの機器を選択した状態でダブルクリックをします。

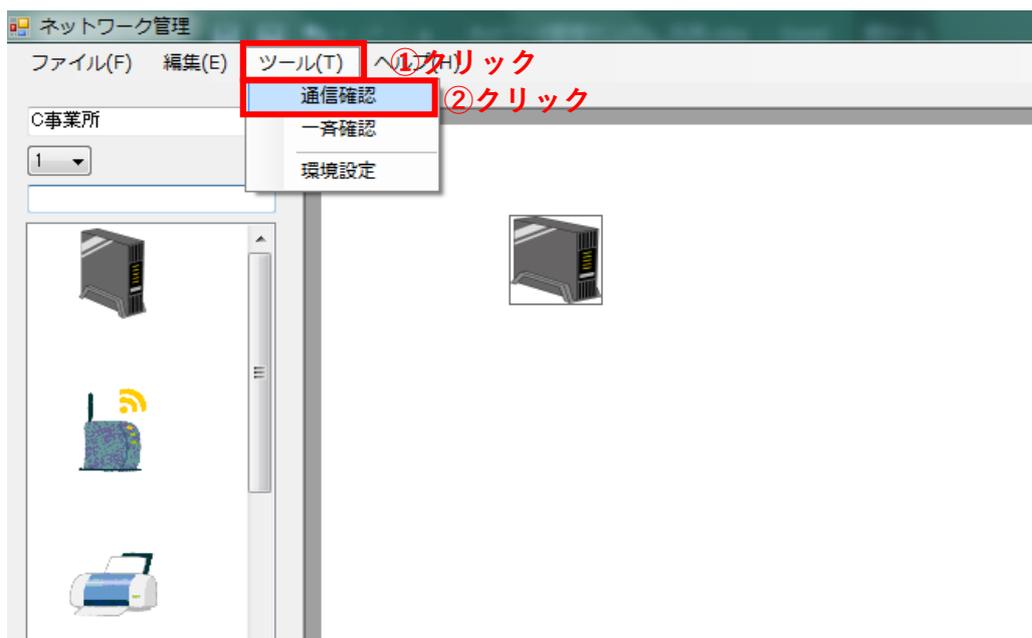


②通信確認の結果が表示されます。

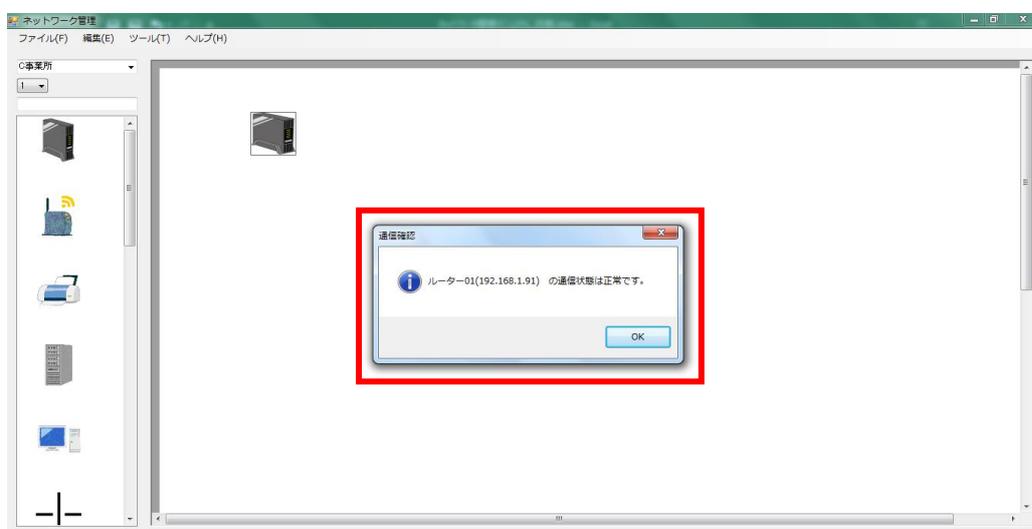


・メニューバーから通信確認

①メニューバーを「ツール」→「通信確認」の順にクリックすることでも通信確認ができます。



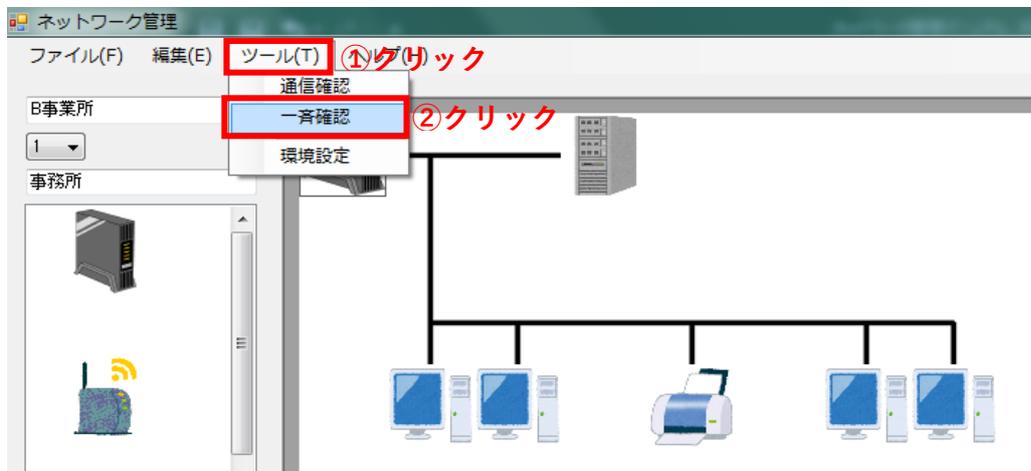
②通信確認の結果が表示されます。



9.一斉確認

設置されている全ての機器の通信確認を行います。

- ①プロパティ未入力の機器が無い状態で、
メニューバーを「ツール」→「一斉確認」の順にクリックします。



- ②一斉確認画面が表示されます。



③「通信確認」をクリックします。



④グリッド内の「通信」列に、通信確認の結果が表示されます。

「IPアドレス」列が「自動取得」か「不明」の場合、通信確認は行われません。



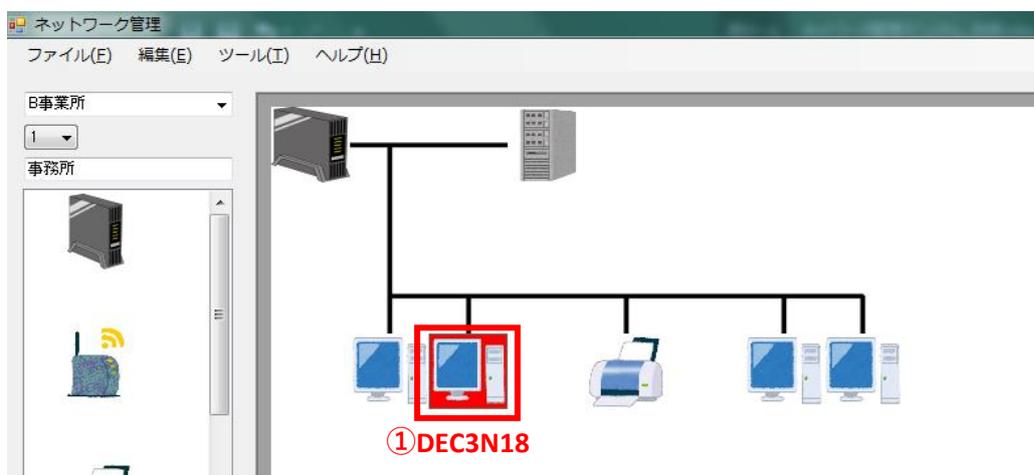
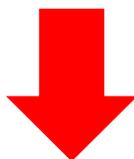
- ・通信確認に失敗し「通信」列が「×」になった場合、「ネットワークパネル」の対応する場所が赤くなります。

通信状態

場所 B事業所 ネットワークコード 001 通信確認

No.	機器名	分類	IPアドレス	通信
1	AUG6N01	PC	自動取得	
① 2	DEC3N18	PC	192.168.1.100	×
3	JUN8N01	PC	自動取得	
4	DEC3N20	PC	自動取得	
5	TEST	ルーター	192.168.1.91	○
6	SV1	サーバー	192.168.1.201	○
7	C3301	プリンター	192.168.1.105	○

IP取得 OK

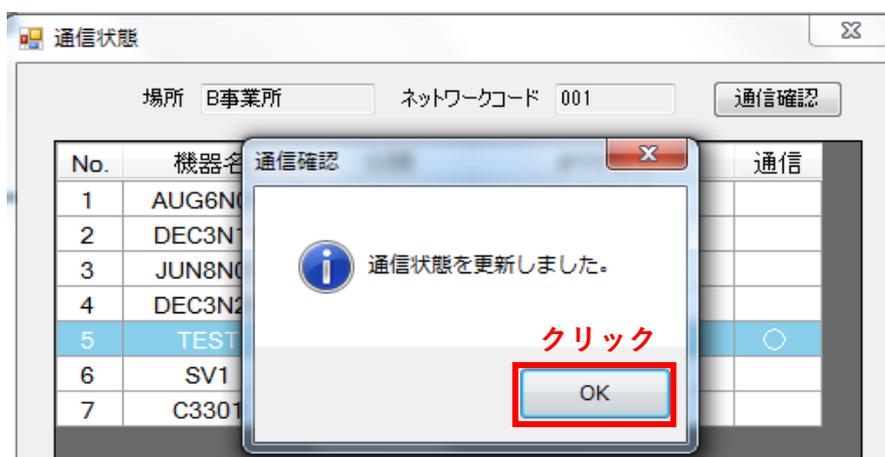


・単体確認

①グリッド内の機器をダブルクリックすることで、単体で通信確認を行うことができます。



②確認メッセージが表示されますので、「OK」をクリックします。



③グリッドの表示が更新されています。



10.IPアドレス取得

IPアドレスが「自動取得」の機器のIPアドレスを取得します。

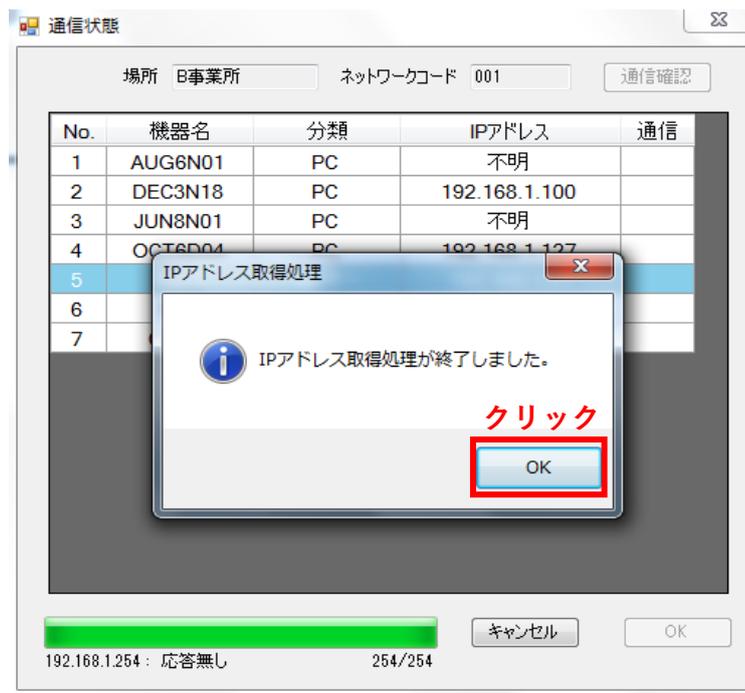
- ① 「一斉確認」画面で、IPアドレスが「自動取得」の機器がある状態で「IP取得」をクリックします。



- ② IPアドレスの取得が開始されます。画面下部のプログレスバーで進捗を確認することができます。



③IPアドレス取得が完了すると確認メッセージが表示されますので、「OK」をクリックします。



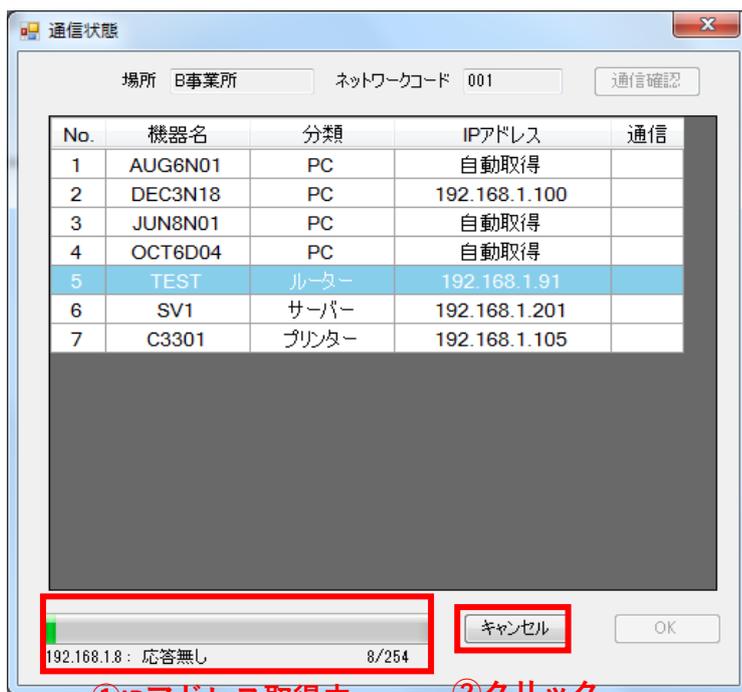
④グリッド内の「IPアドレス」列が更新されます。

IPアドレス取得に失敗した機器の「IPアドレス」列は「不明」になります。

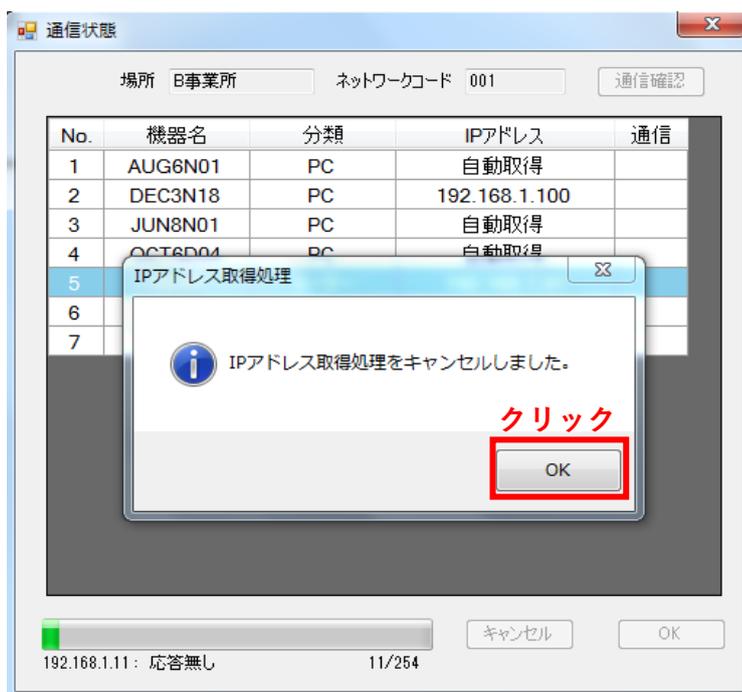


・ IPアドレス取得のキャンセル

①IPアドレス取得中に「キャンセル」をクリックします。



②確認メッセージが表示されますので、「OK」をクリックします。



③IPアドレス取得がキャンセルされ、グリッド内の表示は変化しません。

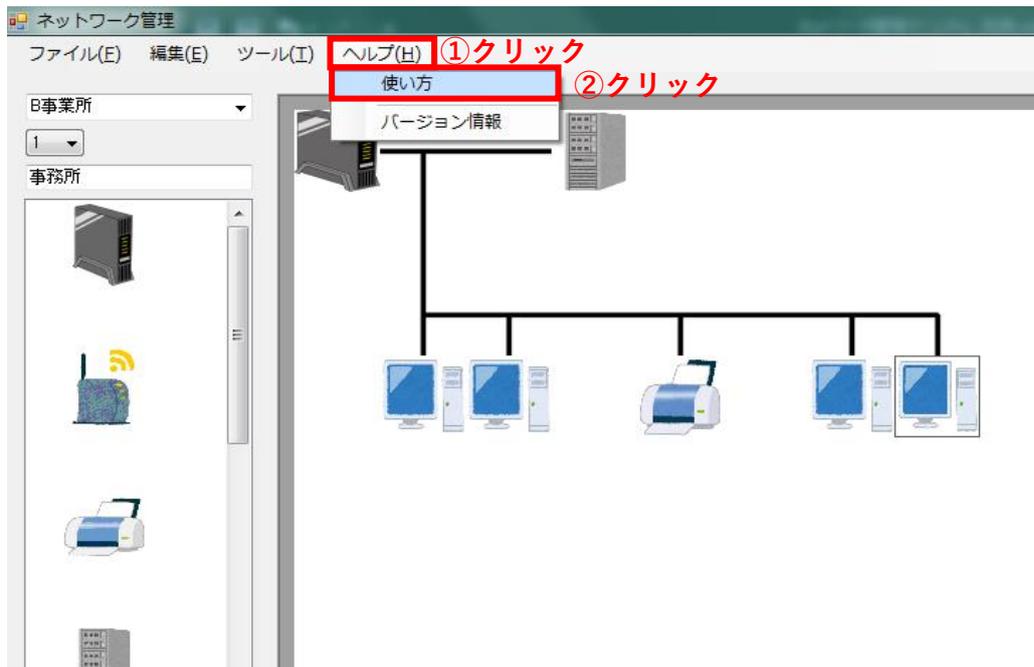
The screenshot shows a window titled '通信状態' (Communication Status). At the top, there are input fields for '場所 B事業所' (Location B Business Office) and 'ネットワークコード 001' (Network Code 001), along with a '通信確認' (Communication Confirmation) button. Below this is a table with the following data:

No.	機器名	分類	IPアドレス	通信
1	AUG6N01	PC	自動取得	
2	DEC3N18	PC	192.168.1.100	
3	JUN8N01	PC	自動取得	
4	OCT6D04	PC	自動取得	
5	TEST	ルーター	192.168.1.91	
6	SV1	サーバー	192.168.1.201	
7	C3301	プリンター	192.168.1.105	

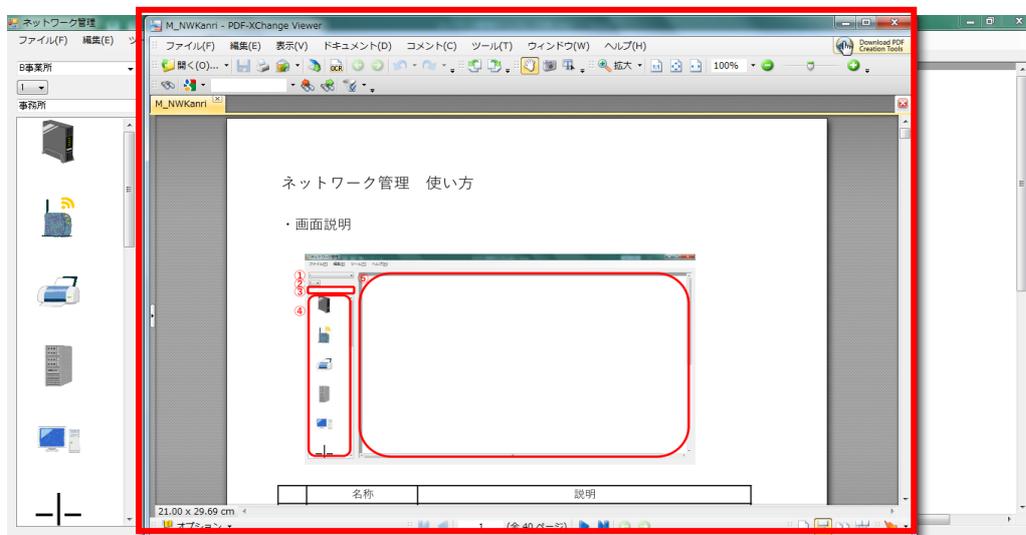
Below the table, there are two buttons: 'IP取得' (IP Acquisition) and 'OK'.

11.使い方表示

①メニューバーを「ヘルプ」→「使い方」の順にクリックします。

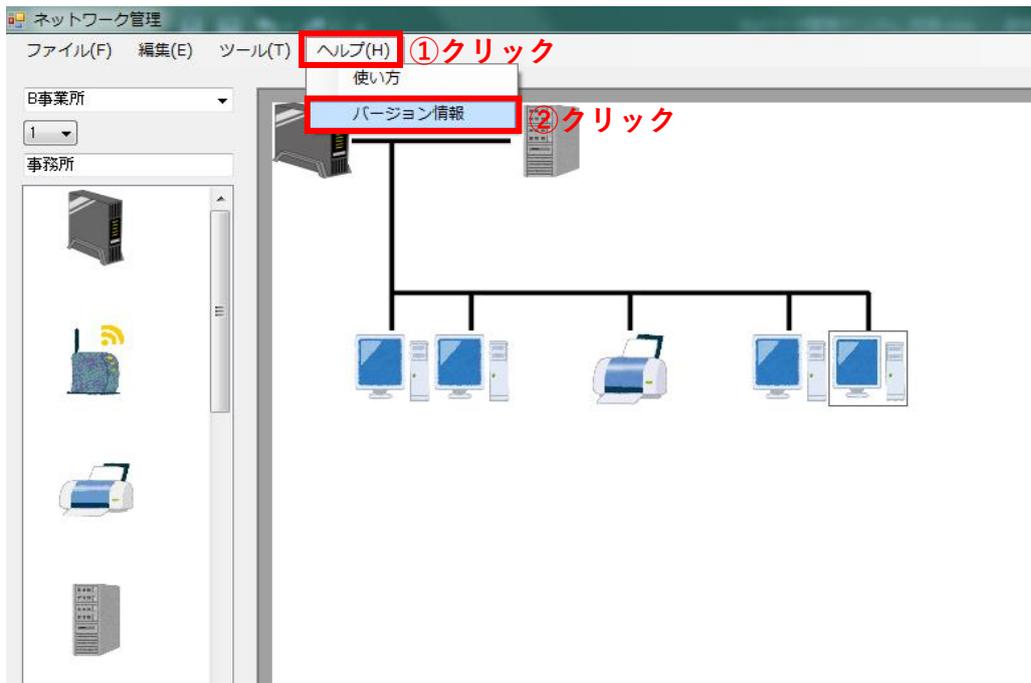


②ネットワーク管理の使い方が表示されます。

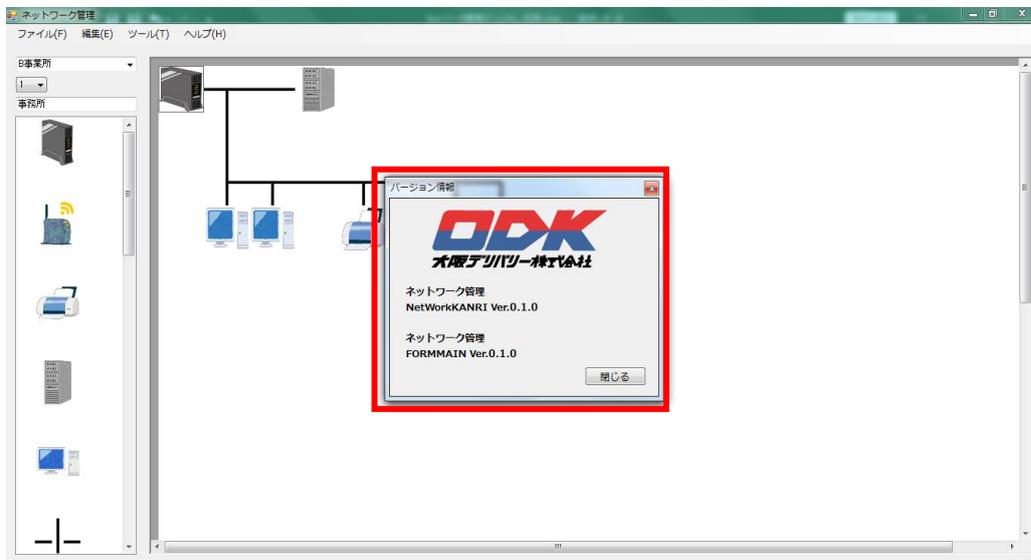


12.バージョン表示

①メニューバーを「ヘルプ」→「バージョン」の順にクリックします。



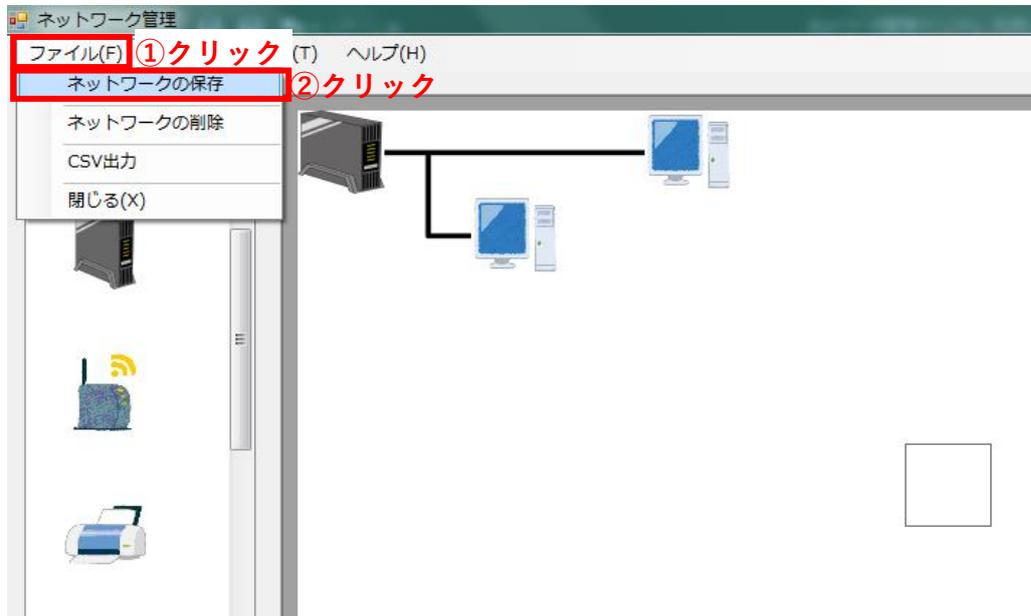
②バージョン情報が表示されます。



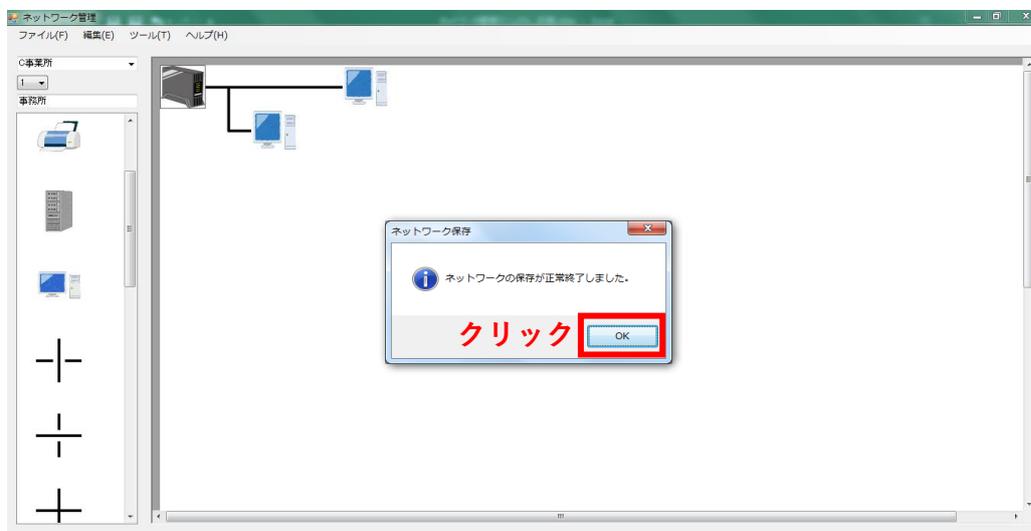
13. ネットワークの保存

・新規保存

- ①プロパティ未入力の機器が無いことを確認し、
メニューバーを「ファイル」→「ネットワークの保存」の順にクリックします。



- ②「ネットワークの保存が正常終了しました。」と表示されますので「OK」をクリックします。

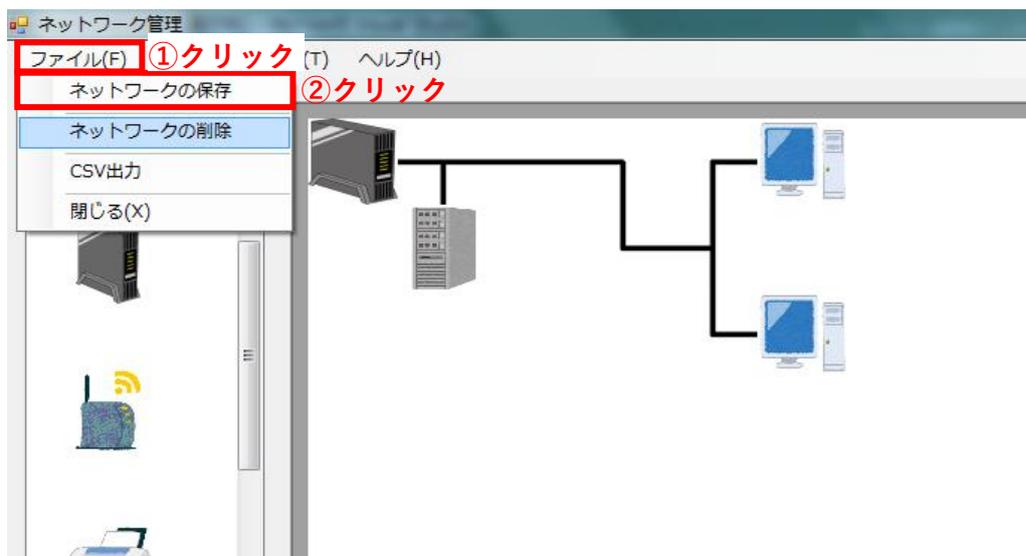


- ③以上でネットワークの新規保存が終了しました。

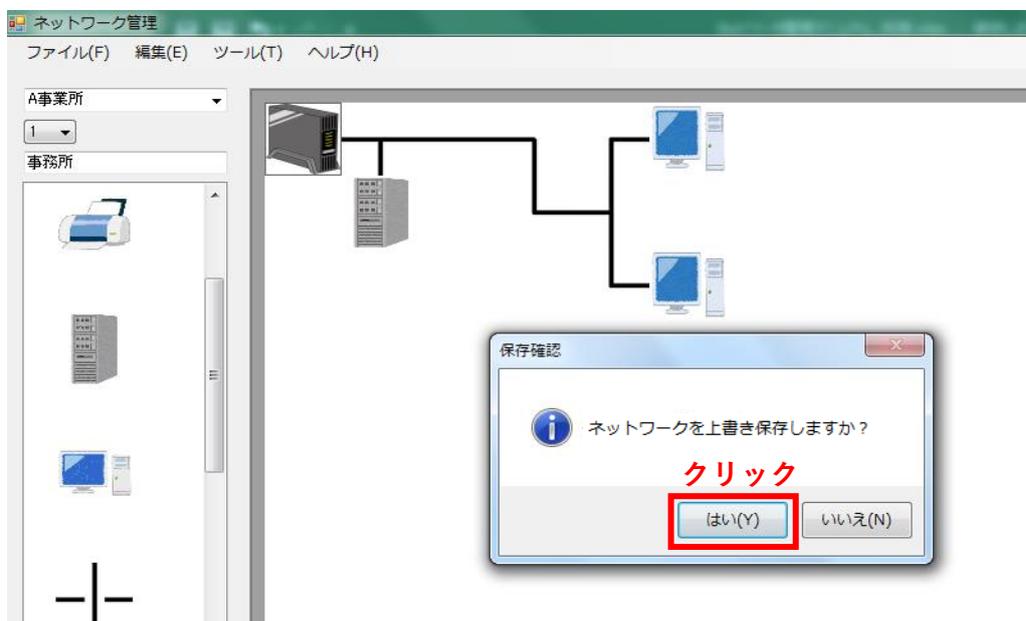
・ 上書き保存

①プロパティ未入力 of 機器が無いことを確認し、

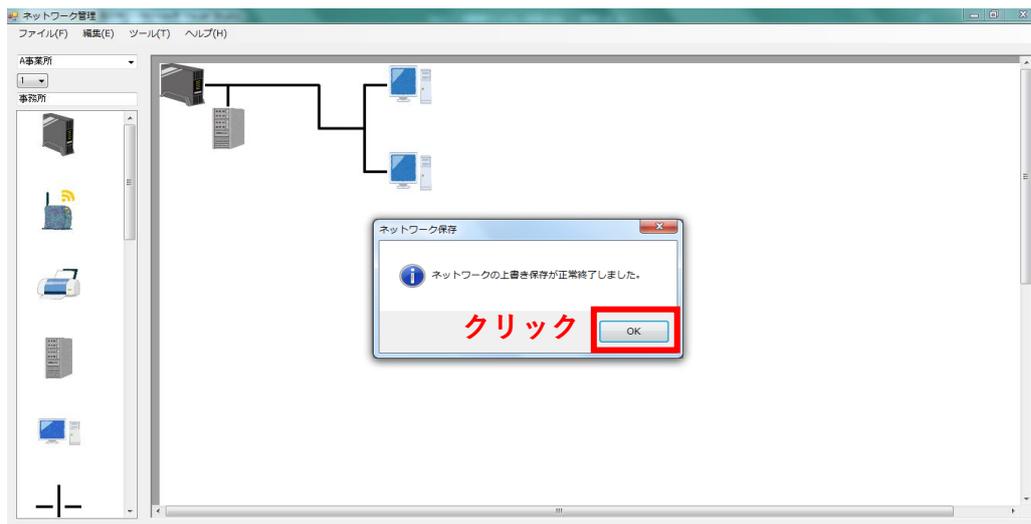
メニューバーを「ファイル」→「ネットワークの保存」の順にクリックします。



②確認メッセージが表示されますので、「はい」をクリックします。



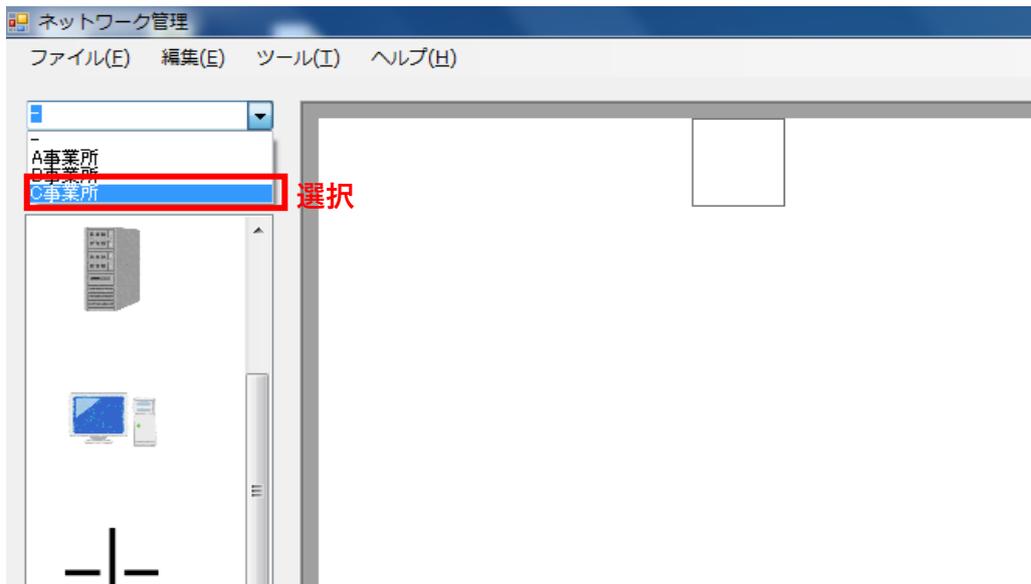
- ③ 「ネットワークの上書き保存が正常終了しました」と表示されますので、「OK」をクリックします。



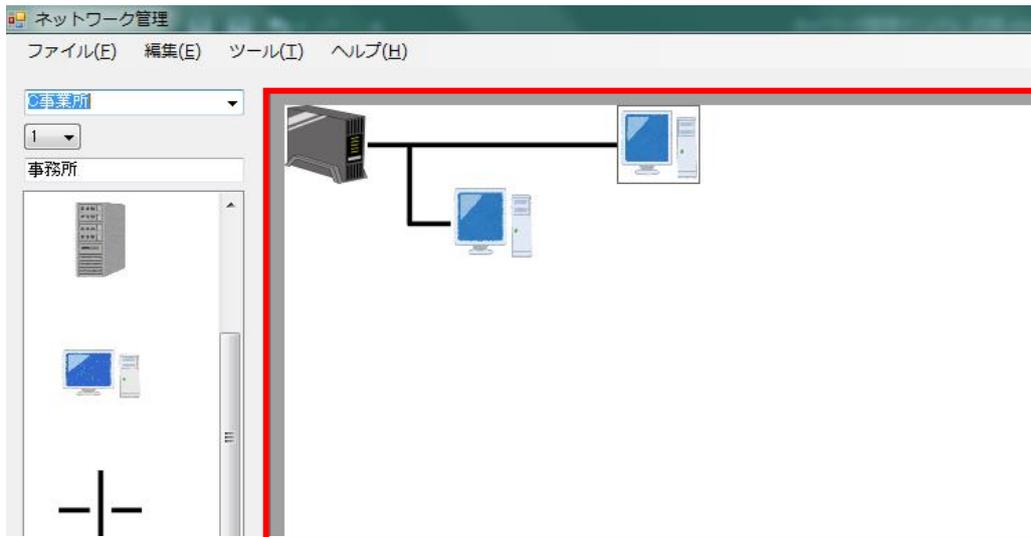
- ④以上でネットワークの上書き保存が終了しました。

14.ネットワークの削除

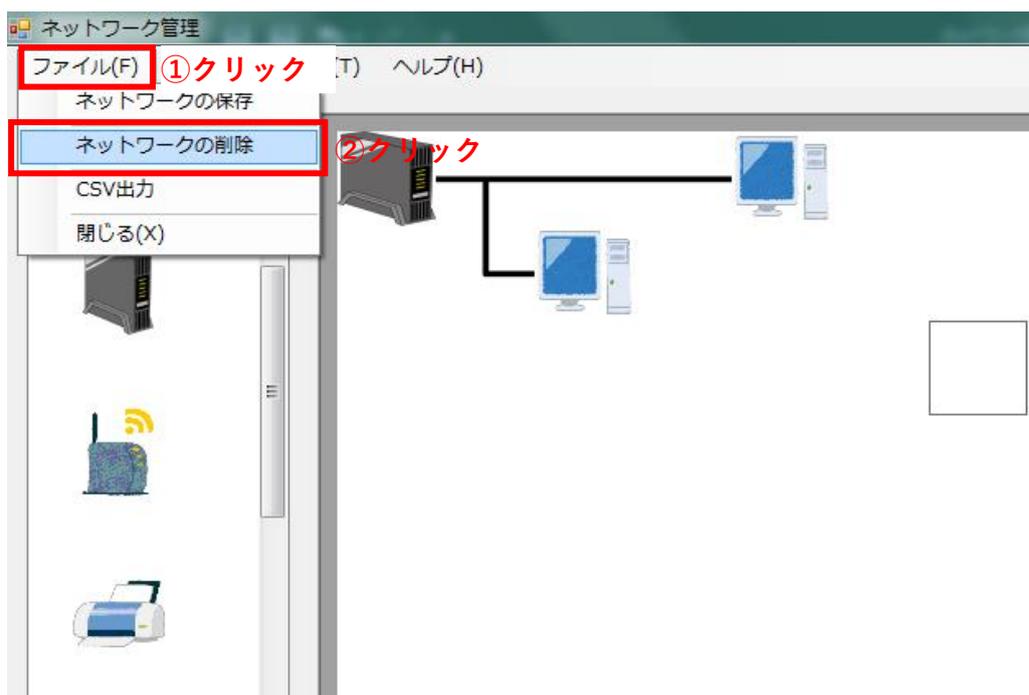
①場所コンボボックスから、ネットワークを削除したい場所を選択して表示させます。



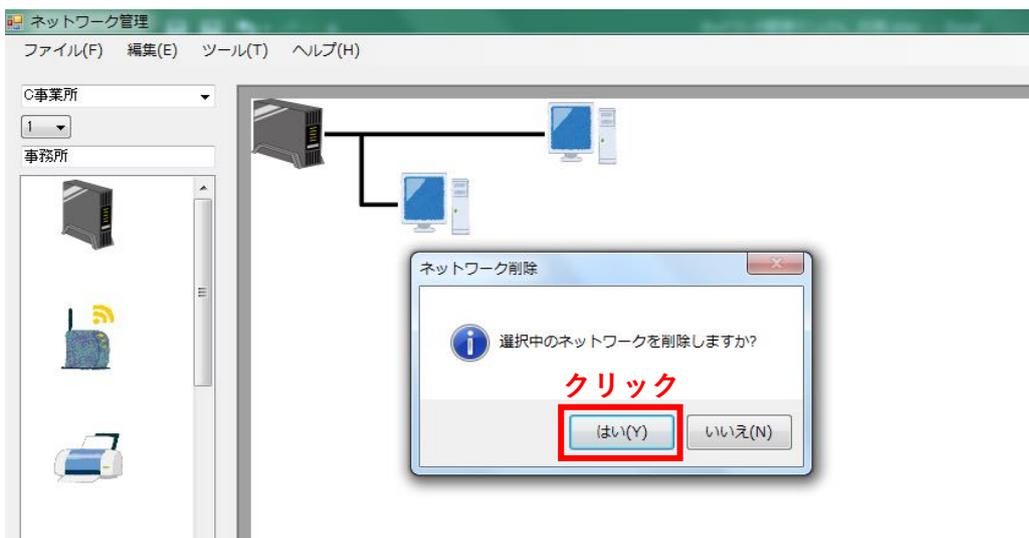
表示



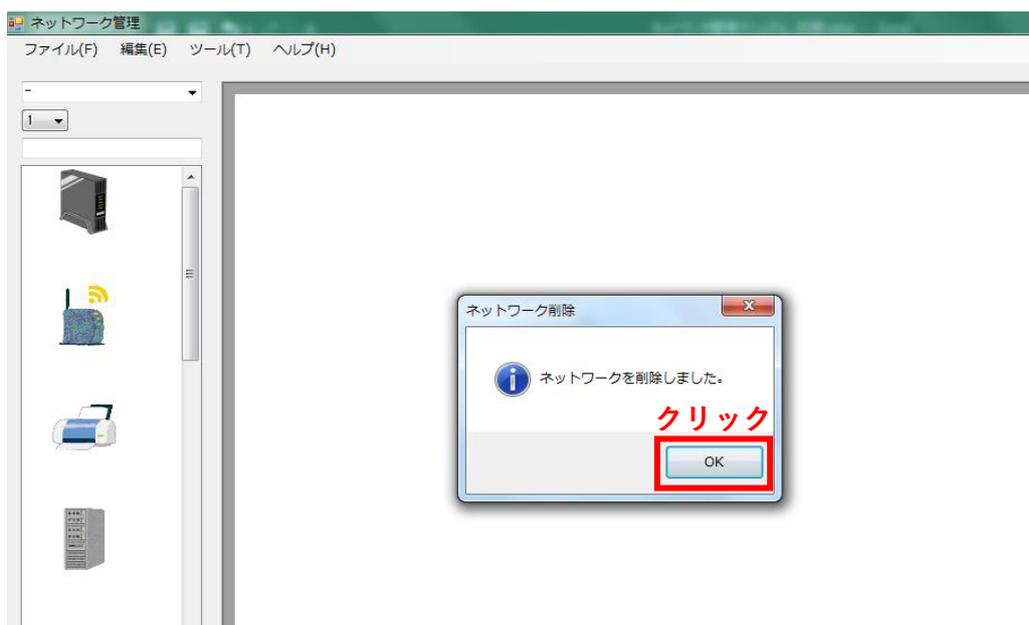
②メニューバーを「ファイル」→「ネットワークの削除」の順にクリックします。



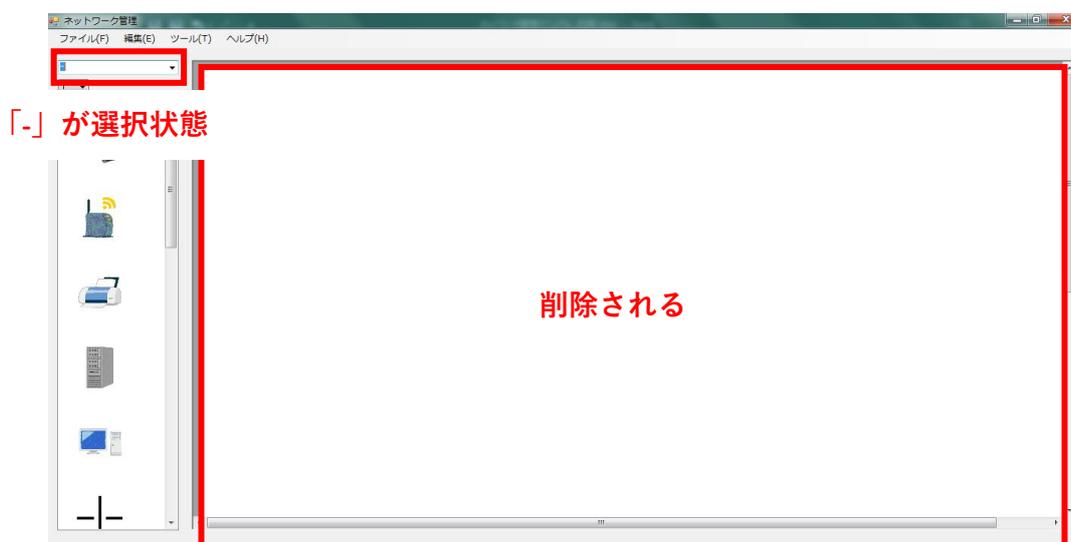
③確認メッセージが表示されますので、「はい」をクリックします。



④ 「ネットワークを削除しました。」と表示されますので、「OK」をクリックします。



⑤表示中のネットワークが削除され、場所コンボボックスは「-」が選択状態になります。
既存（保存済み）のネットワークはデータベースから情報が完全に削除されます。
保存されていない状態のネットワークは機器の配置状況やプロパティが全て削除されます。

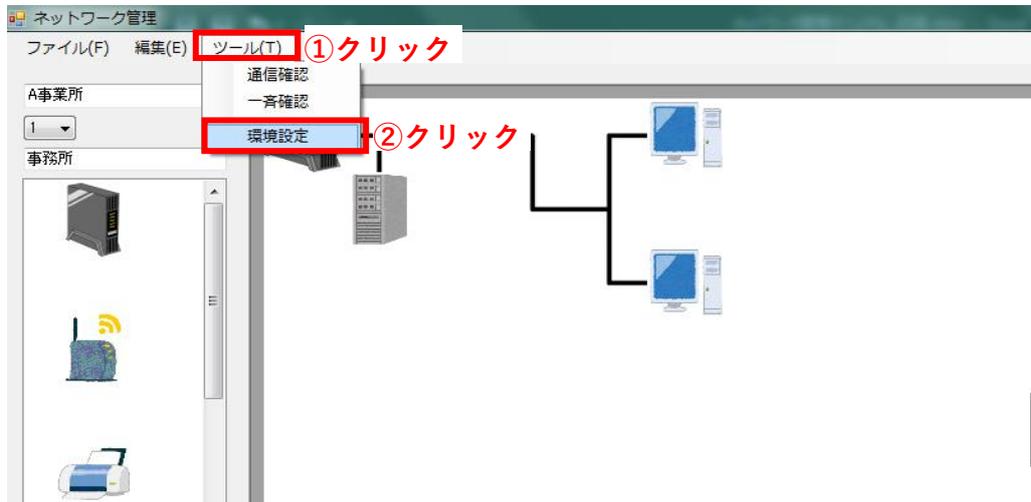


⑥以上でネットワークの削除が終了しました。

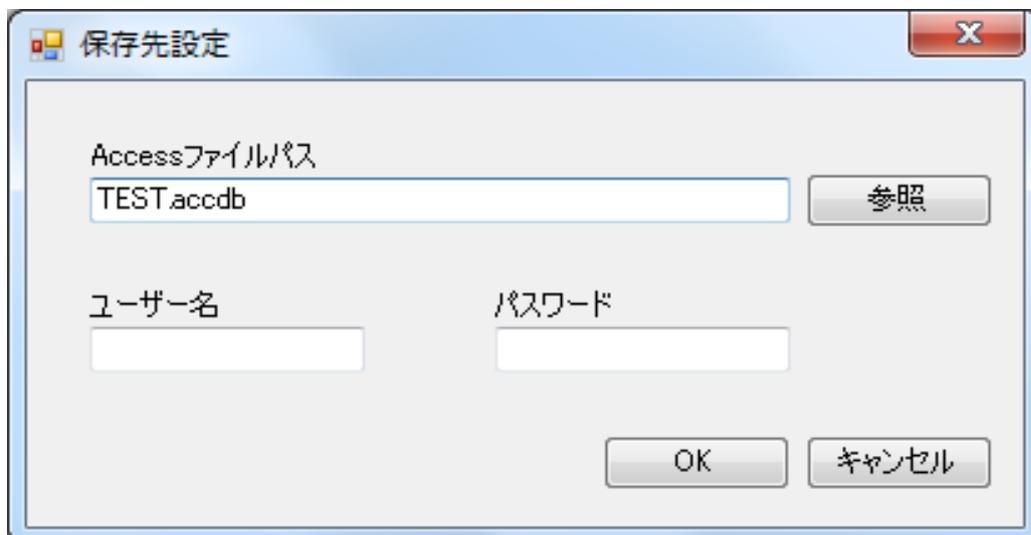
15.環境設定

ネットワーク情報を保存するデータベースの設定を行います。

①メニューバーから、「ファイル」→「保存先設定」をクリックします。



②保存先設定画面が表示されます。



・保存先設定画面説明

① Accessファイルパス
TEST\accdb 参照

② ユーザー名 ③ パスワード

OK キャンセル

	名称	説明
①	Accessファイルパス	ネットワーク管理に使用するAccessファイルの場所を指定します。
②	ユーザー名	ユーザー名が必要な場合に入力します。
③	パスワード	パスワードが必要な場合に入力します。

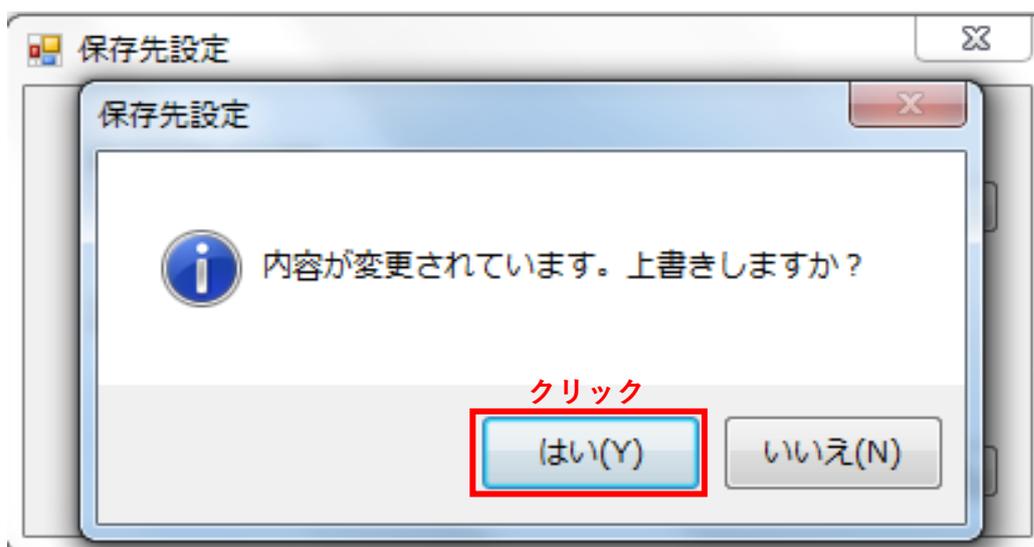
③ 「参照」をクリックします。

Accessファイルパス
TEST\accdb **クリック**
参照

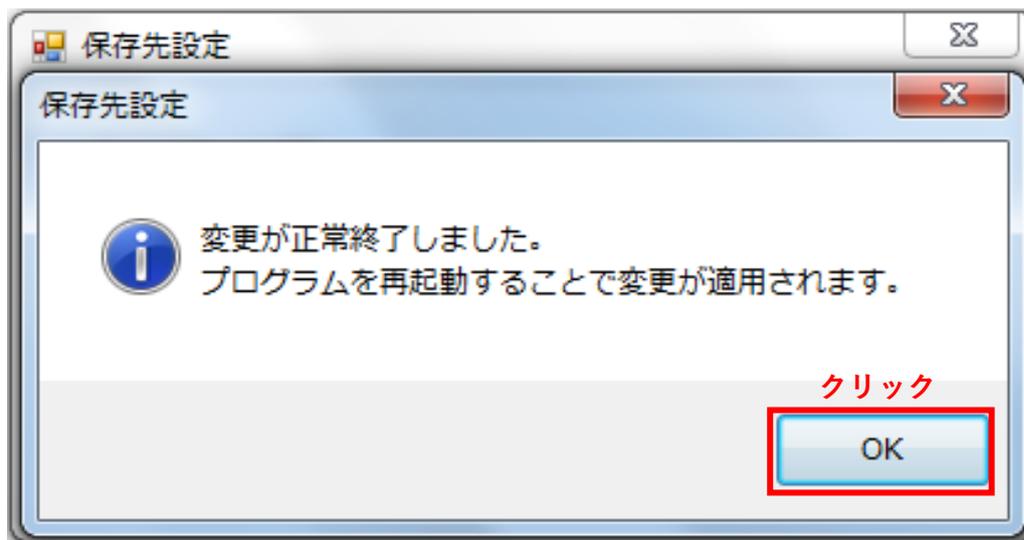
ユーザー名 パスワード

OK キャンセル

⑥確認メッセージが表示されますので、「はい」をクリックします。



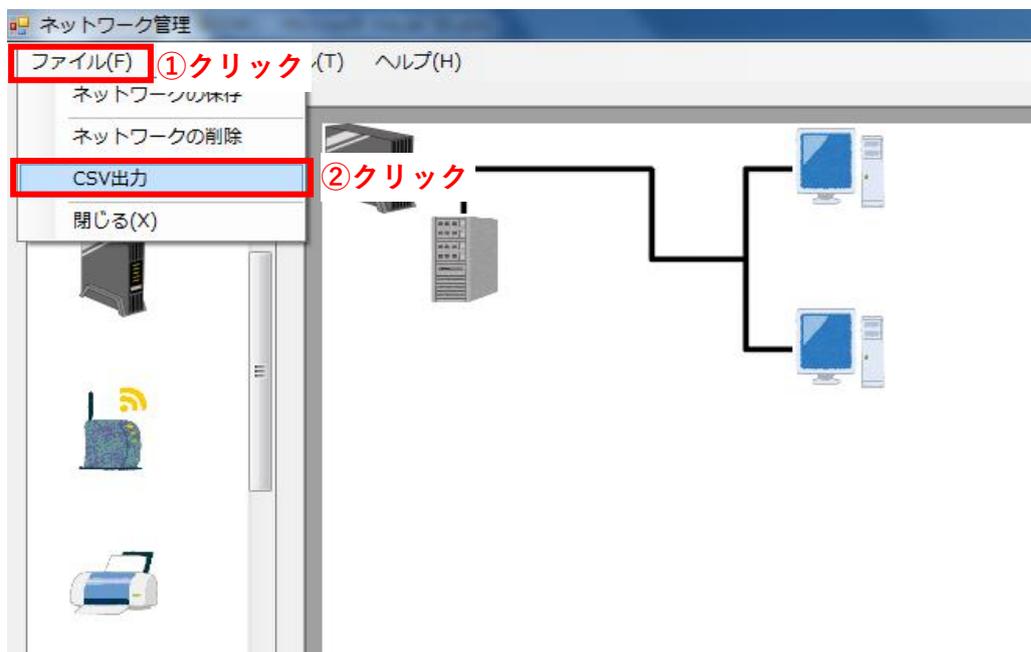
⑦「変更が正常終了しました。」と表示されますので、「OK」をクリックします。



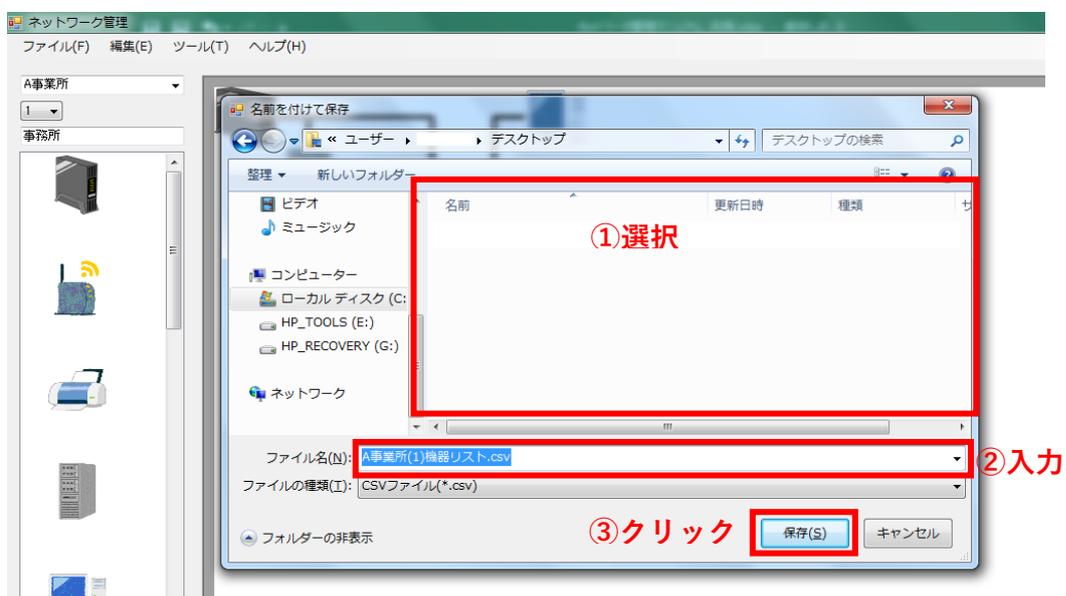
⑧次回起動時から、ネットワーク情報の保存先が変更されます。

16.CSV出力

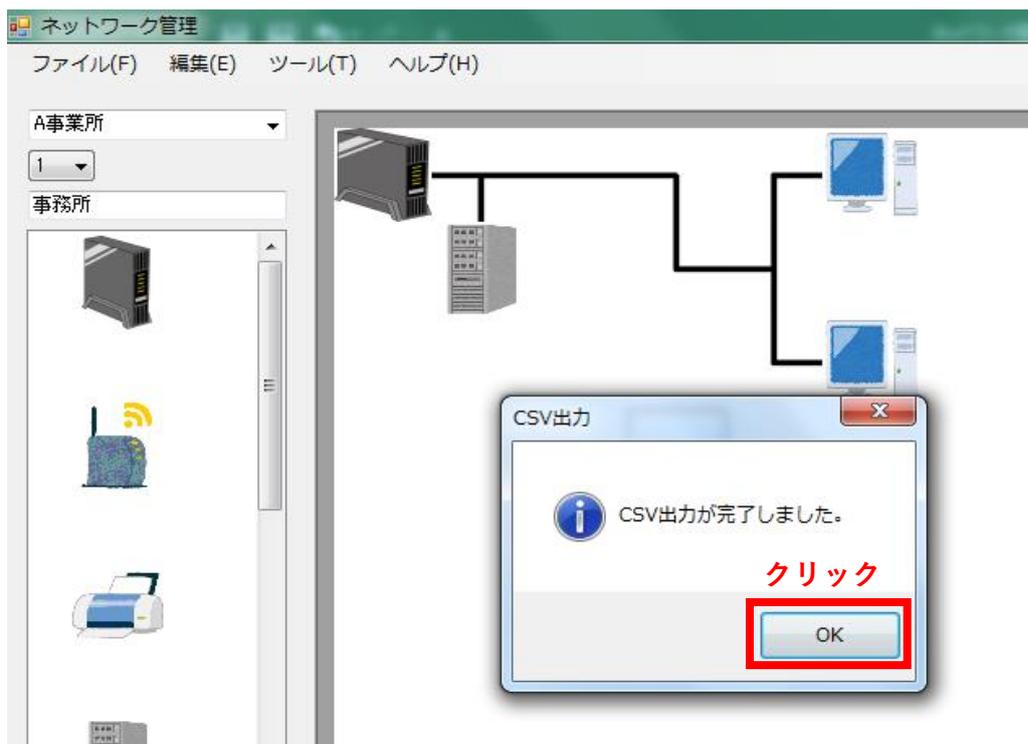
- ①プロパティ未入力の機器が無いことを確認してから、
メニューバーを「ファイル」→「CSV出力」の順にクリックします。



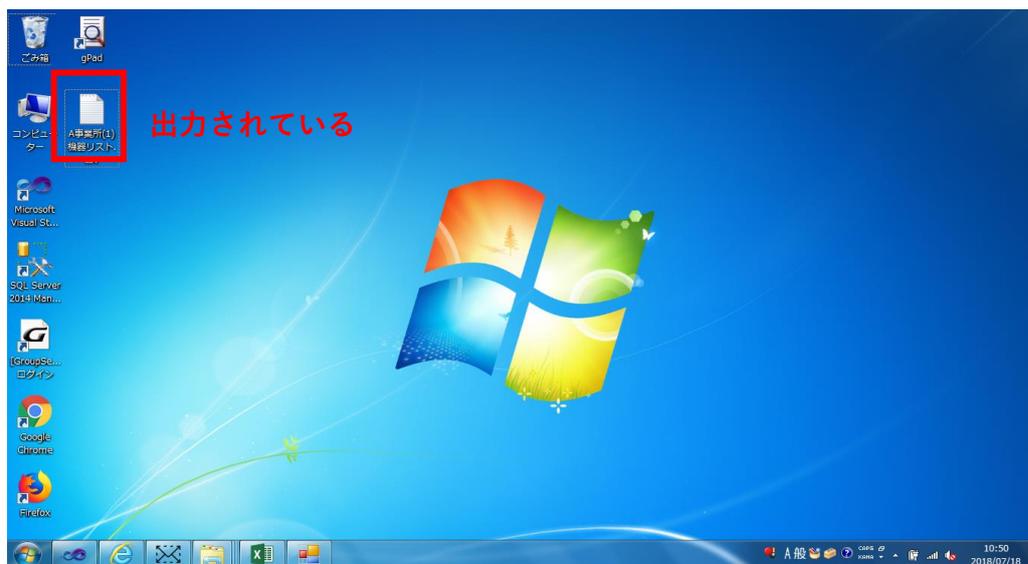
- ②ファイル保存ダイアログが表示されますので、
保存先を選択し、ファイル名を入力して「保存」をクリックします。



③ 「CSV出力が完了しました。」と表示されますので、「OK」をクリックします。



④ ファイル保存ダイアログにて選択した場所に、CSVファイルが出力されています。



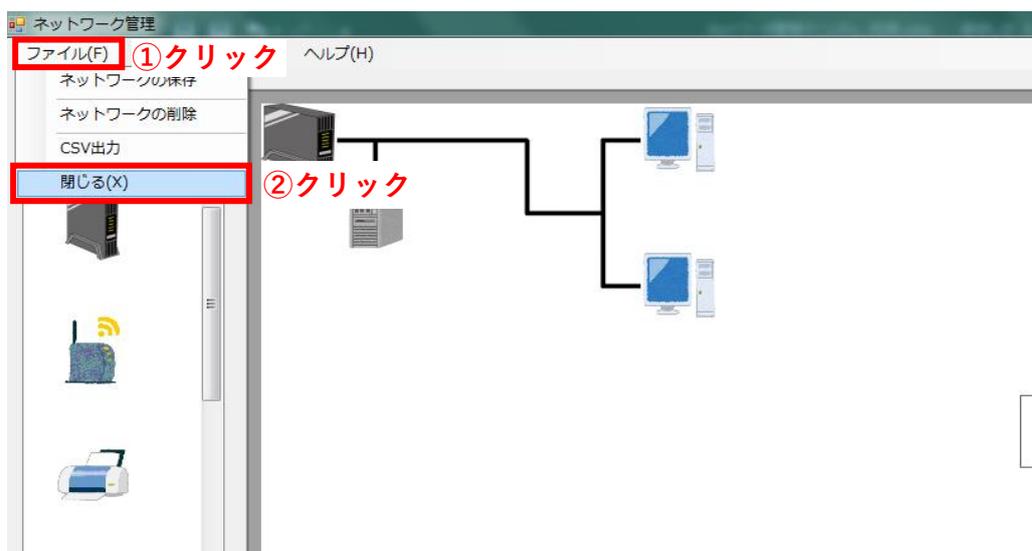
⑤ 「ネットワークパネル」に表示されていた機器のリストが出力されています。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	機器番号	機器名	機器種別	親機器番号	階層番号	IPアドレス取得方法	IPアドレス	使用中	存在する
2	1	TESTROOTER	ルーター	1	0	固定	192.168.1.91	使用中	存在する
3	3	TEST001	PC	1	1	自動取得		使用中	存在する
4	2	SV01	サーバー	1	1	固定	192.168.1.201	使用中	存在する
5	4	TEST002	PC	1	0	自動取得		使用中	存在する
6	[EOF]								

⑥以上でCSV出力が終了しました。

17.終了

①メニューバーを「ファイル」→「閉じる」の順にクリックします。



②「ネットワーク管理」画面が終了し、デスクトップ画面が表示されます。

